

広
報

おきなわ



〔今月の表紙〕 琉球ゴールデンキングス 2024-25シーズン報告会（コザゲート通り）

©琉球ゴールデンキングス

市政

- 2-8 令和7年度 施政方針
- 12 デジタルサイネージの寄贈
- 14・15 財政状況の公表
- 15 寄付

スポーツ

- 10・11 キングス2024-25シーズン報告会
- 12 山内中学校空手同好会 好成績
- 21 親子スポーツ教室

文化

- 13 新収蔵品にお礼状贈呈
- 13 島袋小で平和コンサート
- 13 映画「木の上の軍隊」完成報告

こども

- 13 未就学児も「児童館で遊ぼう」
- 20 沖縄市出前児童館
- 25 発達支援保育の利用申請
- 25 児童扶養・特別児童扶養手当現況届

生活

- 18 健康コラム「熱中症に気を付けよう！」
- 19 コラム「自治会ってどういうところ？」

裏表紙 ピースフルラブ・ロック
フェスティバル2025

〔今月の市民 令和7年6月1日現在〕

人 口…141,394人
男 68,656人 女72,738人
世帯数… 67,787世帯

令和7年度 施政方針

沖縄市議会 6月定例会において、花城市長より令和7年度 施政方針が発表されました。今月号は、その全文を掲載します。



第436回沖縄市議会定例会にあたり、令和7年度の市政運営に関する所信を申し上げ、市民の皆さま並びに議員の皆さまのご理解とご協力を賜りたいと存じます。

この度の市長選挙におきまして、多くの市民の皆さまのご信託を賜り、第14代沖縄市長に就任させていただきましたことに、心から感謝を申し上げます。本市のさらなる発展を託していただき、市民の皆さまの期待の大きさと責任の重さに、改めて身の引き締まる思いであります。

「活力あふれる沖縄市に復活させる」という、確固たる信念をもって、市政運営を担っていた桑江朝千夫前市長は、誰よりもこのまちを愛していました。

思いもよらぬ訃報から半年が経過するなか、政治の師と仰ぎ、教育育てていただいたことの全てが、時おり去来し、ふと、こだわりの強かった先達のあの笑顔に、もう会うことは叶わないのかと思うと、やり場のない深いかなしみがこみ上げてきます。

しかしながら、3期10年余にわたって積み重ねられてきた数多くの実績と、多くの市民の皆さまから私に与えていただいた大きな力が一つとなり、本日、ここに導かれていることを胸に刻み、私は、市民の皆さまの思いを原動力に自らを奮い立たせ、沖縄市のさらなる発展に向けた新たなまちづくりへと、挑戦する覚悟であります。

昨年度は、市制施行50周年の大きな節目の年であり、激動ともいえる時代を果敢に切り拓き、今日の沖縄市を築いた先人たちの礎を再認識する意義深い1年でありました。

新たな半世紀がスタートし、本市の将来を展望した時、まちづくりの根幹は、これまで先人たちがつくり上げてきた地域の魅力にあると確信しております。

私は、地域固有の魅力と価値を一層高め、次の世代へ発展的に継承していくことが重要であると考えており、市制100周年への確かな礎となる、自治会を核とした活気あるまちづくりに全力で邁進してまいります。

今年は、太平洋戦争が終結してから80年となります。沖縄戦では、一般の住民を含む県民約12万人が、その尊い命を落としました。

私は、平和であるからこそ、今の繁栄があるということを深く認識し、悲惨な戦争を二度と繰り返してはならないとの決意のもと、沖縄戦終結の地となった本市が、平和の尊さを継承し、発信する取り組みを継続的かつ総合的にすすめ、平和な世をしっかりと後世につなげてまいります。

昭和60年に決議した核兵器廃絶平和都市宣言は、本年、40年の節目となります。

我が国は世界で唯一の被爆国であり、再び地球上にあの広島・長崎の惨禍を繰り返させてはならないとの誓いを新たに、いま、改めて宣言文の意義をかみしめ、平和行政を通じた核

兵器廃絶による人類の恒久平和実現に取り組んでまいります。

災害に目を向けますと、昨年4月3日に台湾付近で発生したマグニチュード7.7の地震により、沖縄県内に津波警報が発表されるとともに、11月に発生した沖縄本島北部豪雨では大きな被害が生じました。本市におきましても、今年1月に浸水被害が発生し、市民生活に多大な影響を及ぼすなど、自然災害の脅威が、私たちの目前まで迫ってきていることに危機感を持ち、実効性のある対策を講じていかなければなりません。

私は、激甚化・頻発化する自然災害から市民の生命と財産を守るため、新たに令和7年4月1日より防災危機管理室を創設し、防災・減災体制の強化を図るとともに、市全体の防災力を高める自助・共助・公助の輪を一層、強固にするための取り組みを推し進めてまいります。

防災をはじめ、防犯や福祉、子育てなど、地域の様々な課題解決に大きな役割を果たしている自治会は、重要な存在であります。

地域には、歴史的な文化財や独自の伝統文化、豊かな自然環境、市民活動が活発な地域性などの特有の魅力があり、住み暮らす人々の心の拠りどころとなっております。

市民の皆さまが、自らの地域の特色や魅力を愛し、誇りとする「オンリーワンの地域づくり」をすすめ、ひいては市全体の魅力向上へとつなげてまいります。

地域に根付いた伝統芸能であるエイサーは、本市の財産であります。戦後復興を期して開催された「全島エイサーコンクール」は、今や、沖縄の夏の風物詩と形容される「沖縄全島エイサーまつり」へと飛躍的な成長を遂げ、今年70回目を迎えます。

青年会をはじめとするエイサーの担い手は、地域の特色あるエイサー文化を体現する継承者であり、日々練習や工夫を重ね、島人の魂を駆り立て、人々を魅了する演舞へと挑み続けています。そのひたむきな姿に敬意を表するとともに、晴れの舞台となる第70回 沖縄全島エイサーまつりが演者、観客双方の思い出に残る大会となるよう、全力を傾注してまいります。

地域経済の活性化に向けては、沖縄サントリーアリーナやモータースポーツマルチフィールド沖縄などの、スポーツと観光を融合した取り組みのさらなる展開が重要となります。

スポーツを通じた新たな観光交流拠点の形成を図るため、コザ運動公園のリニューアル整備をおこなうとともに、沖縄サントリーアリーナのバスケットボール聖地化やインバウンドの誘客拡大によるまちの活性化に取り組んでまいります。

ナイトZOO開園による活況とともに、昨年度に過去最高の入園者数を記録した沖縄こどもの国につきまちは、施設のリニューアルやエリア拡充はもとより、国内外で人気を誇る動物の積極的導入と斬新な展示手法を掛け合わせ、来場者を一層の興奮体験へと誘います。

訪れるたびに、主役となる動物たちがこどもたちや観光客を体験したことのない発見や驚きに引き合わせ、ここでしか体験できない感動に満ちた動物園づくりに取り組んでまいります。

東部地域のみならず、本島東海岸一帯の活性化の旗手と期待される「潮乃森」につきましては、早期整備に向けて全力で取り組むとともに、世界中からリゾート地として選ばれるためのマリナー整備や宿泊施設の誘致、島全体がカーボンニュートラルを実装する仕組みづくりに注力してまいります。

中心市街地につきましては、スタートアップ支援や商業振興により、多くの創業者の輩出や商店街に新たな店舗が軒並みオープンするなどの実績を上げております。起業にチャレンジしたい人が内外からこぞって集まり、スタートアップが続出するまちへと成長させるべく、取り組んでまいります。

また、国・県をはじめ、地域や商店街の皆さまと連携してすすめてきたバスタ構想は、事業化に向けた新たなフェーズへと移行しつつあります。

商店街のリニューアルはもとより、交通拠点を中心に、本市のランドマークや観光・商業エリアへと快適に回遊できる新たな公共交通ネットワークの構築に取り組んでまいります。

かけがえのない存在であるこどもたちが健やかに生まれ、これからの時代や未来を果敢に切り拓いていけるよう、まち全体が後押ししていかなければなりません。

喫緊の課題であるこどもの貧困の連鎖を断ち切るため、対策の強化に取り組むとともに、新たな命を望む方々の希望が叶う環境づくりをすすめてまいります。

時代とともに、社会構造や家族の在りようが変化し、人々のつながりが希薄化するなか、年齢や障がい、経済状況といった属性にかかわらず、誰もが地域の中で役割を持ち、ともに暮らしていけるまちづくりが求められております。

これまで準備をすすめてきた重層的支援体制整備事業を、県内に先駆けて今年度よりスタートさせ、行政はもとより、地域や関係団体の皆さまと手を携えて、福祉の未来像となる地域共生社会の実現に取り組んでまいります。

市長に就任するにあたって、これまで推し進めてきた政策を継承・深化させるため、「プロジェクトK 2.0」に掲げる3つの基本方針のもと、市政を運営してまいります。

一、活力あふれる沖縄市

経済の活性化を図るため、沖縄サントリーアリーナのバスケットボール聖地化やアリーナを活かしたまちの活性化、コザ運動公園リニューアル整備をはじめ、沖縄こどもの国の整備拡充や歴史・文化を活かした観光と人材育成、インパウンドの誘客拡大、モータースポーツの振興に取り組むとともに、誰もが安心して観光が楽しめる環境づくりをすすめます。

経済と暮らしの基盤をつくるため、「潮乃森」の早期整備や地方創生2.0の活用をはじめ、ロウワー・プラザ住宅地区の跡地利用や中城湾港の物流・人流拠点の強化、「海の駅」の整備促進を図るとともに、胡屋地区交通結節点の整備や用途地域見直し等による企業誘致、知花花織会館整備の可能性調査、

女性・若者の就労支援等に取り組めます。

一、未来を拓くこどものまち

こどもたちの生きる力と確かな学力の育成に向け、給付型奨学金の拡充やまちなか留学、ICT活用による教育を推進するとともに、給食費助成の段階的拡充や給食の地産地消、教育費の負担軽減、部活動等の県外大会派遣費の助成をおこないます。

こどもの育ちと子育てを支えるため、不妊治療の助成制度創設やこども医療費無償化の18歳までの拡充、こどもの貧困対策の充実強化、若年妊産婦の支援強化をおこなうとともに、産前産後サポートの充実や屋内遊戯施設の整備、孫育て支援に取り組めます。

結婚したい人を応援するため、婚活支援をおこなうとともに、まちなか子育て交流センターの設置や幼児教育・保育の支援拡充、沖縄こどもの国の入園料無料の対象年齢拡充に取り組めます。

一、あんしんして暮らせる沖縄市

地域コミュニティの活性化を図るため、自治会を活かしたまちづくりや北部地域の自治会公民館建設等を推進するとともに、市民の安全・安心を守るため、大雨による冠水・浸水対策と防災・減災対策の強化や福祉避難所の拡充、日米地位協定の見直しに取り組めます。

市民の健康および福祉の増進を図るため、高齢者の带状疱疹ワクチン接種補助制度創設および肺炎球菌ワクチン・インフルエンザワクチン接種の全額補助継続に取り組むとともに、地域共生社会に向けた重層的支援と孤立・孤独対策や障がい児・者支援の充実、パークゴルフ場の整備等をすすめます。

快適で良好な都市を創出するため、住宅確保要配慮者の居住支援・空家対策やゼロカーボンシティを推進するとともに、黒潮公園の遊具改修、新火葬場の建設、胡屋北・登川クラック・高原交差点の早期改良、(仮称)池武当ICの早期整備促進等に取り組めます。

以上、市政運営に対する私の所信の一端を申し述べさせていただきます。

私は、東日本大震災の復興にあたり、政治の圧倒的な実行力を目の当たりにしてこの道を志し、政治家となってからは、桑江前市長の献身かつ情熱的な仕事ぶりに多くを学びました。

このかけがえのない経験を糧として、政治とは結果を示すことであるとの信念を体現すべく、愚直に市政運営に取り組み、市民の皆さまが誇れる沖縄市を創り上げてまいります。

そのためには、市民の皆さま並びに議員の皆さまのお力添えは不可欠であり、重ねてご理解とご協力をお願い申し上げます。

次に、令和7年度の主な施策の概要について申し上げます。

はじめに「平和への思いと豊かな文化が息づき 一人ひとりが輝き交流するまち」です。

平和行政の推進につきましては、沖縄戦終結から80年および核兵器廃絶平和都市宣言から40年の節目を迎えるにあたり、

悲惨な沖縄戦の教訓および平和の尊さを継承するため、沖縄市民平和の日記念行事の開催および平和学習コンテンツサイトの充実に取り組むとともに、平和に関するロゴコンクールを実施するなど、平和を広く発信します。

また、平和大使を育成するなど、市民の主体的な平和活動を支援します。

人権の啓発につきましては、人権教室および特設人権相談所の開設を支援するとともに、性の多様性の理解促進に向けた講座等を開催します。

認知症高齢者等の支援につきましては、住み慣れた地域で自分らしく暮らし続けられる地域づくりに向け、金銭管理に関する相談支援等をおこなうとともに、認知症地域支援推進員による認知症の普及啓発活動やアウトリーチ等に取り組みます。

男女共同参画社会づくりの推進につきましては、きらめきフェスタの開催をはじめ、啓発紙「きらめき」の発行、各種講座の開催や男女共同参画週間におけるパネル展等をととして普及・啓発を図ります。

文化芸術の振興につきましては、文化活動団体が実施する舞台公演等を支援するとともに、芸術文化の継承発展に向け、沖縄市文化芸術祭を開催するなど、市民が芸術文化に触れる機会を創出します。

また、沖縄市文化協会創立70周年の節目を記念した式典・祝賀会の開催を支援します。

戦後文化の発信と歴史学習の支援につきましては、沖縄市戦後文化資料展示館ヒストリートにおいて、戦後80年をテーマにした企画展を開催するとともに、市史資料の充実に向け、「沖縄市史」第五巻移民編および第六巻戦後編の発刊に取り組めます。

文化財の保存と活用につきましては、文化財の保護意識の向上を図るため、地域の民話に関する普及書を作成するとともに、博物館市民講座を実施します。

また、国指定名勝「アマミクヌムイ」に追加指定された越来グスクの保全に向け、実施設計をおこないます。

生涯学習の推進につきましては、市民の学習意欲向上および学びの機会創出を図るため、沖縄市生涯学習フェスティバルを開催します。

また、青年会等の社会教育団体の活動を支援します。

市民スポーツの推進につきましては、誰でも気軽に参加できるスポーツ教室を開催するとともに、スポーツデイにおいて、パラスポーツ親子体験会を実施するなど、スポーツ活動機会の提供に取り組めます。

国内交流につきましては、豊中市とのスポーツ交流を支援するとともに、米沢市および東海市との教育文化交流をおこなうなど、市民が主体となった兄弟・姉妹都市との交流を促進します。

国際交流につきましては、沖縄からハワイへ最初の移民がわたってから125周年の節目を迎えるにあたり、記念事業への参加を通じて交流を深めるとともに、国際性を備えた人材の育成および市民主体の交流促進を図るため、コザインターナショナルプラザにおいて、各種語学講座や地域と連携した国際交流イベント等を実施します。

地域コミュニティの活性化につきましては、自治会の加入促進を図るため、新たに自治会PR活動を支援するとともに、SNSを活用した効果的な情報発信を促進します。

また、自治会を活かしたまちづくりに向け、地域へのヒアリング等を通じた調査研究をおこなうとともに、自治会活動に必要な備品の購入や地域ものづくり活動等を支援します。

地域コミュニティ活動拠点施設の整備につきましては、施設の建替えに向け、山里自治会公民館および松本地区におけるコミュニティ供用施設の建設工事等を実施します。

また、登川地区および知花地区におけるコミュニティ供用施設の基本設計等に取り組めます。

施設の改修に関しては、明道地区学習等供用施設の屋根防水工事および美里地区学習等供用施設の衛生設備改修工事を実施するとともに、与儀公民館の天井改修工事を支援します。

多文化共生の推進につきましては、庁内窓口における通訳や広報誌「ニューズレター」の発行等に取り組めます。

次に「夢を抱き 未来を拓く こどものまち」です。

大学等への進学促進につきましては、意欲があるにもかかわらず経済的理由により進学が困難な方を対象に奨学金を給付するとともに、修学にかかる負担軽減に向け、沖縄市育英会の活動を支援します。

こどもの居場所づくりににつきましては、関係機関との連携のもと、居場所を必要とするこどもの状況を把握し、適切な支援をおこなうとともに、食事提供や学習支援等に取り組む団体の活動を支援します。

また、教育・福祉の効果的な連携に向けた地域の協議会を設置するとともに、居場所に通うこどもたちの学習定着および学力向上を図るため、新たにボランティアによる学習支援員を派遣します。

自治会におけるこども食堂に関しては、新規開設を支援します。

若年妊産婦の支援につきましては、家庭や社会から孤立することなく、安全・安心な産前・産後を過ごせるよう、居場所を提供するとともに、自立に向けた相談支援や資格取得費用の助成等をおこないます。

待機児童の解消につきましては、保育人材の確保に向け、保育士の正規雇用化や復職等を支援するとともに、保育士が働きやすい環境をつくるため、保育補助者の配置や年休の取得等を促進します。

認可外保育施設の支援につきましては、こどもたちの健やかな育ちを促進するため、給食費等の助成や保育の質の向上を

図る研修等をおこないます。

母子保健の推進につきましては、沖縄市親子手帳アプリ「OKI OKO」を活用した乳幼児健診の予約受付や子育てに関する情報発信等をおこなうとともに、母親の身体的回復や心理的な安定等を図るため、産後ケア事業を実施します。

また、こどもを産み育てたいと思う方々の経済的負担軽減を図るため、新たに不妊治療にかかる助成制度を創設します。

発達の子になる子の支援につきましては、早期発見・支援に向け、発達相談や親子通園による療育をおこなうなど、こどもの発達段階に応じたきめ細やかな支援に取り組めます。

こども医療費助成につきましては、こどもの健康増進および子育て世帯の経済的負担軽減を図るため、令和7年4月より、通院・入院医療費の窓口無料化を18歳に到達した年度末まで拡充しています。

ひとり親家庭の支援につきましては、子育てにかかる経済的な負担を軽減するため、放課後児童クラブおよび認可外保育施設の利用料を助成します。

また、就職に結びつく資格取得費用を助成し、社会的自立を促進するとともに、母子生活支援施設レインボーハイツにおいて、母子の自立支援に取り組めます。

要保護児童等の支援につきましては、保護者の疾病等によりこどもを養育することが一時的に困難となった家庭に対し、ショートステイ等を実施します。

また、関係機関と連携し、虐待の早期発見・対応に取り組むとともに、子育てに関する不安の解消やヤングケアラーの負担軽減等に向け、育児・家事支援をおこなう訪問支援員を派遣します。

すべての妊産婦や子育て世帯等への包括的な支援につきましては、沖縄市こども家庭センターにおいて、母子保健・児童福祉機能の一体的な運営により、切れ目のない支援をおこなうとともに、家庭の孤立化を防ぎ、地域社会とつながる機会を創出するため、乳児のいる全家庭を訪問します。

地域における子育て支援につきましては、子育てに関する不安や孤立感等の軽減を図るため、地域子育て支援センターやつどいの広場等において、保護者同士が交流する機会等を提供するとともに、ファミリー・サポート・センターにおいて、育児相互援助を促進します。

放課後の居場所づくりにつきましては、新たにきたみ児童館およびきたみ児童館内放課後児童クラブの供用を開始するとともに、地域と連携し、小学校の敷地において放課後子ども教室を実施します。

学力の向上につきましては、こどもの習熟度に応じて出題されるA1ドリルの活用、学習支援員の配置や「ひやみかち教室」の実施等を通じて、児童生徒一人ひとりに応じた学習支援をおこないます。

また、教員のICT活用指導力の向上を図るため、研修や支

援員の配置等をおこないます。

学習意欲の向上につきましては、各種検定試験の検定料を支援するとともに、小中学校において、科学の面白さを体験できる出前講座を実施します。

また、児童生徒に外国語および異文化に触れる機会を提供するため、小中学校に外国語指導助手を配置するとともに、新たに中学校においてデジタルを効果的に活用した英語学習に取り組めます。

教育相談につきましては、児童生徒が抱える課題の解決に向け、中学校に心の教室相談員を配置するとともに、小学校において、スクールカウンセラーによる児童・教職員等へのカウンセリングをおこないます。

不登校児童生徒の支援につきましては、こどもたちの社会的自立に向け、こども支援教室「すだち」や児童館等において、学習支援や教育相談等をおこないます。

また、児童生徒等一人ひとりの状況に応じた支援の充実を図るため、新たに沖縄市教育支援センターを設置し、機能充実に向けた改修工事を実施します。

就学にかかる負担軽減につきましては、就学援助における児童生徒の学用品費および修学旅行費を充実します。

また、援助を必要とする世帯が利用できるよう、制度の周知に取り組めます。

特別な支援が必要な児童生徒につきましては、障がいの有無にかかわらず、ともに学ぶことができるよう、特別支援教育補助者や介助者等を配置します。

また、医療的ケア児が個々の状況に応じた適切な支援を受けられるよう、チーフ看護師等を配置します。

外国籍の児童生徒につきましては、学校生活に適應できるよう、日本語指導員による学習支援等をおこないます。

学校教育施設の整備につきましては、安慶田中学校の校舎改築工事および宮里中学校の太陽光発電設備工事を実施するとともに、美里中学校の防球ネット整備工事や安慶田小学校の体育館床改修工事等をおこないます。

学校給食につきましては、こどもたちの健やかな成長を支えるため、給食の質の充実を図るとともに、安全・安心な給食を提供するため、食物アレルギーへの対応等をおこないます。

また、多子世帯の経済的負担軽減を図るため、同一世帯の3人目以降の児童生徒を対象に学校給食費を助成します。

青少年のスポーツ活動の促進につきましては、沖縄市スポーツ少年団本部の活動を支援するとともに、県外大会等に参加する児童生徒の派遣費を助成します。

青少年の健全育成につきましては、登下校時の巡回指導や夜間の街頭指導等をおこなうとともに、若者相談窓口において、社会生活を送ることが困難な若者の社会復帰に向けた支援に取り組めます。

次に「ともに生きる心が広がり いきいきと暮らせるまち」です。

地域福祉の推進につきましては、地域共生社会の実現に向け、社会福祉協議会や民生委員児童委員協議会等と連携した地域づくりやボランティア活動等を支援するとともに、新たに世代や属性にかかわらず、幅広く相談を受け止める重層的支援体制整備事業を開始します。

高齢者の福祉につきましては、住み慣れた地域で安心して暮らせるよう、高齢者を地域で支える体制づくりに取り組むとともに、住民主体の介護予防活動および社会参加を通じた高齢者の生きがいづくりを促進します。

また、介護者の不安軽減等に向け、入門的研修を実施するとともに、介護人材の確保および質の向上を図るため、介護職員初任者研修等にかかる受講費用を助成します。

障がい者の福祉につきましては、障がい者が地域で安心して暮らせるよう、相談支援や福祉サービス等を実施するとともに、関係機関と連携し、差別解消および権利擁護の普及・啓発に取り組みます。

生活困窮者の自立促進につきましては、就労や家計改善等に向けた支援をおこなうとともに、高校進学を目指す中学生を後押しするため、学習支援を実施します。

生活保護につきましては、適正な保護の実施を図るとともに、関係機関と連携し、被保護者の状況にあわせた自立支援に取り組めます。

市民の健康づくりにつきましては、健康意識の向上等を図るため、「おきはくんウォーク」による健康ポイント事業等をおこなうとともに、料理教室や市産品・県産品を活用した健康レシピコンテスト等を実施します。

また、がん患者の心理的・経済的負担軽減等を図るため、アピアランスケア用品の購入費用を助成するとともに、新たにこのころの健康相談窓口を設置します。

生活習慣病対策につきましては、生活習慣病の発症・重症化予防に向け、がん検診および特定健診の受診勧奨や特定保健指導等をおこなうとともに、働きざかり世代を対象とした健康づくり教室の開催および高齢者の保健事業と介護予防の一体的実施に取り組めます。

予防接種につきましては、感染防止や重症化予防等に向け、高齢者の肺炎球菌ワクチンおよびインフルエンザワクチン接種を全額公費で実施するとともに、新たに高齢者の带状疱疹ワクチン接種にかかる費用の負担軽減を図ります。

また、乳幼児等への接種勧奨や周知等に取り組めます。

次に「人と産業の成長を支え 発展し続けるまち」です。

沖縄サントリーアリーナにつきましては、世界的祭典であるFIBAバスケットボールワールドカップ2023が開催されたことを、バスケットボールの日として受け継いでいくため、「オキナワシティバスケットボールデー」を実施します。

また、MICEや大型イベント等の誘致に取り組めます。

沖縄こどもの国につきましては、魅力ある施設整備に向け、世

界に生息するサルの自然な生態が感じられる新サル舎の整備工事を実施するとともに、新たに新カバ舎整備に向けた基本計画を策定します。

また、魅力的な動物の導入および既存獣舎の改修に取り組むとともに、施設エリアの拡充に向け、拡張区域の用地取得をおこないます。

エイサーのまちの推進につきましては、第70回となる沖縄全島エイサーまつりを記念して、臨場感あふれる演舞やまつりの歴史を振り返る映像等を放映する大型ビジョンの設置等を支援します。

また、エイサー文化の継承発展に向け、エイサーナイトや地域のエイサーまつりの開催等を支援するとともに、エイサー文化の発信拠点となるエイサー会館において、エイサー検定や講座等をおこないます。

音楽によるまちづくりの推進につきましては、第40回となるピースフルラブ・ロックフェスティバルを記念して、2か所のステージによる多彩なミュージシャンの出演を支援するとともに、音楽のまちとしてのブランド力向上を図るため、音楽月間において市内の音楽情報を一体的に発信します。

また、ミュージックタウン音市場において、本市の豊富な音楽資料を活用した展示をおこなうとともに、魅力ある音楽鑑賞の機会を提供します。

観光の振興につきましては、観光ポータルサイト「KOZAWEB」やSNS等を活用し、幅広く情報発信をおこなうとともに、修学旅行の誘致やバリアフリー観光の推進等を通じて、内外からの観光誘客に取り組めます。

スポーツコンベンションの推進につきましては、新たにコザ運動公園のリニューアル整備に向けた基本構想を策定するとともに、アウェイツーリズムに取り組めます。

また、沖縄市スポーツコミッションがおこなうスポーツ合宿や大会の誘致等を支援するとともに、本市で春季キャンプを実施している広島東洋カープや本市をホームタウンとするプロスポーツチームの応援機運醸成等に取り組めます。

モータースポーツの振興につきましては、沖縄サントリーアリーナをメイン会場にオキナワモーターショー2025を開催します。

また、モータースポーツマルチフィールド沖縄において、指定管理者制度の導入に向けて取り組めます。

商店街の活性化につきましては、商店街の組織力強化等に向けた活動および誘客促進等に資する取組みを支援するとともに、銀天街の活性化を図るため、ワークショップ等の開催を通じた地域の主体的なまちづくりを促進します。

企業誘致の推進につきましては、「第5次沖縄市企業誘致基本方針」に位置づけた重点地区の利活用に向け、産業用地整備に関する情報発信等に取り組むとともに、本市へ新たに立地する企業に対する優遇措置をおこないます。

工芸によるまちづくりの推進につきましては、国の伝統的工芸品である知花花織の担い手育成、沖縄市工芸フェアの開催

やコザ工芸館ふんどうの運営等を支援します。

ものづくり産業の振興につきましては、事業者の収益向上を図るため、新商品開発、販路開拓や市産品PRイベント開催等の支援に取り組むとともに、新たに市産品パンフレットを作成・配布します。

また、生産者の意欲高揚および市産品の周知促進に向け、沖縄市産業まつりの開催を支援します。

中城湾港新港地区につきましては、大阪南港および玉島港との定期航路の就航に向けた実証実験をおこなうとともに、関係機関と連携し、輸送費を助成します。

就労支援につきましては、子育て世代や障がい者等に対する就労相談や定着支援等を実施するとともに、沖縄産業開発青年協会に入隊する若年者を支援します。

創業支援につきましては、市内への産業集積に向け、創業スクールの開催や情報発信等に取り組むとともに、金融機関等と連携した創業者の資金調達およびスタートアップに関する事業計画の策定を支援します。

農業の振興につきましては、農用地の効率的かつ有効的な利用に向け、「地域計画」を推進するとともに、担い手の確保および育成を図るため、認定新規就農者を支援します。

また、耕種農業の生産性向上を図るため、スマート農業機器の導入、ビニールハウスの修繕や土壌の改良等を支援するとともに、優良な農地を確保・保全するため、「沖縄農業振興地域整備計画書」の見直しに取り組みます。

畜産業の振興につきましては、市北部地域の臭気実態調査をおこなうとともに、畜産経営の安定化を図るため、家畜伝染病の予防や優良種畜の導入等を支援します。

また、畜産共進会の開催により、農家の交流や技術提供等を通じた畜産物の品質向上を促進します。

水産業の振興につきましては、漁家経営の安定化に向け、浮漁礁の設置や漁船装備品の近代化等を支援するとともに、小学生を対象とした水産教室および中学生を対象とした漁業体験をおこないます。

次に「環境と調和し 安心して住み続けられるまち」です。

環境にやさしいまちづくりにつきましては、ゼロカーボンシティを推進するため、相談窓口の設置やホームページを通じた情報発信等をおこなうとともに、太陽光発電システムの設置や省エネ診断等にかかる費用を助成します。

また、市民参加型のイベントや自治会と連携したワークショップ等の開催によりゼロカーボンアクション30の普及を図るとともに、ゼロカーボンドライブの推進に向け、公用車の一部を電気自動車に更新します。

災害等に強いまちづくりにつきましては、自主防災組織の資機材の拡充や避難所用組立式トイレの整備等をおこなうとともに、防災士資格の取得および自主防災組織の結成・活動を支援し、地域の防災力向上を図ります。

また、防災行政無線改修工事をおこなうとともに、大規模災害等に対応するため、新たに「業務継続計画」を策定します。

避難支援体制づくりに関しては、地域と連携した避難行動要支援者の把握や個別避難計画の作成等をおこないます。

消防・救急体制につきましては、市民の安全・安心の確保に向け、コンビニエンスストアのAEDを更新するとともに、応急手当講習会を開催します。

また、中高層建築物の火災・人命救助にも対応可能な35メートル級はしご付消防自動車を更新します。

防犯環境づくりの推進につきましては、夜間における市民の安全確保に向け、全保安灯のLED化完了に取り組むとともに、自治会の負担軽減を図るため、令和7年度より保安灯電気料金を無償化します。

消費者行政につきましては、高度化・複雑化する消費者トラブルの未然防止に向け、継続して市民に対する意識啓発および消費者教育に取り組みます。

都市計画につきましては、持続可能で快適なまちづくりに向け、用途地域等の見直しおよび「立地適正化計画」の作成に取り組みます。

キャンプ瑞慶覧ロウワー・プラザ住宅地区につきましては、返還後の地域経済活性化を見すえ、北中城村や地権者等と連携して「跡地利用整備計画」の策定に取り組むとともに、公共用地の先行取得をおこないます。

新火葬場の整備につきましては、持続可能な運営に向け、宜野湾市、北谷町、北中城村との連携のもと、実施設計および外構設計をおこなうとともに、運営計画の検討や用地取得等に取り組みます。

中の町地区土地区画整理事業につきましては、賑わい創出と定住促進に向け、仮換地指定に取り組むとともに、物件移転補償をおこないます。

安慶田地区土地区画整理事業につきましては、住環境の改善に向け、電線共同溝の詳細設計および物件移転補償をおこないます。

美里第二土地区画整理事業につきましては、早期完了に向け、清算金の徴収・交付にかかる資料を作成します。

東部海浜開発地区「潮乃森」につきましては、埋立、橋梁や臨港道路等の早期完成に関する要請をはじめ、ロングビーチを活かしたPRイベントおよびスーパーヨット受入れに向けた港湾計画変更にかかる取組みをおこないます。

また、企業誘致に関しては、企業等の動向を情報収集するとともに、沖縄市東部まつりと連携し、潮乃森大花火を実施します。

総合的な交通体系の構築につきましては、快適で移動しやすい道路環境の実現に向け、登川クランク交差点および高原交差点の改良や（仮称）池武当ICの整備等を促進します。

また、嘉手納飛行場の共同利活用について調査研究をおこ

ないます。

道路整備につきましては、諸見里山里線の改良工事や用地購入等をおこなうとともに、センター中央通り線の改良工事を実施します。

市北部地域の道路整備につきましては、交通渋滞の緩和および歩行者の安全確保に向け、登川38号線の用地購入および物件移転補償をおこなうとともに、池原倉敷線の改修工事を実施します。

公共交通につきましては、公共交通ネットワークの利便性向上を図るため、「地域公共交通計画」の策定に向けた基礎調査をおこなうとともに、循環バスを4ルートで運行します。

また、持続可能な交通環境の構築に向け、市民や地域との対話による「交通拠点まちづくり基本計画」を策定します。

道路の維持管理につきましては、日常点検および道路・公園損傷等通報アプリにより損傷・不具合を迅速に把握し、早期対応に努めるとともに、冠水対策の強化に取り組めます。

市営住宅につきましては、老朽化した建物を更新するため、山内市営住宅の本体工事および池原市営住宅の基本設計をおこなうとともに、室川市営住宅および久保田市営住宅のLED改修工事等を実施します。

住環境の向上につきましては、空家等の利活用に向けた実態調査をおこなうとともに、セーフティネット住宅の確保等を図るため、「沖縄市住生活基本計画」を改定します。

また、空家等の除却、通学路等におけるブロック塀の撤去および住宅リフォームにかかる費用の一部を支援します。

公園整備につきましては、公園の機能向上を図るため、美東公園の防災公園導入施設整備工事やアスピナー公園の災害防除整備工事等をおこなうとともに、諸見里公園の里道整備工事を実施します。

また、黒潮公園の遊具改修に向けた撤去工事および美里公園のゴムチップ舗装改修工事をおこなうとともに、近隣公園を対象としたPark-PFI制度の導入可能性調査を実施します。

緑化推進につきましては、緑と花あふれるガーデンシティに向け、コザ運動公園に花の壁面パネルを設置するとともに、市民参加による花いっぱい推進運動を実施します。

上水道事業につきましては、大里地区や比屋根地区等の配水管布設実施設計をおこなうとともに、泡瀬地区や宮里地区等の配水管布設工事を実施します。

污水事業につきましては、公衆衛生の向上や公共水域の保全等を図るため、公共下水道接続の普及促進に取り組むとともに、宮里および古謝地区の管路整備をおこないます。

雨水事業につきましては、浸水被害の軽減を図るため、安慶田、古謝および宮里地区の管路整備等をおこなうとともに、近年「局地化・激甚化・集中化」する降雨への防災意識を

高めるため、内水ハザードマップを作成します。

また、松本および泡瀬地区の浸水対策強化に取り組めます。

以上、令和7年度の主な施策の概要を申し上げます。

これらの施策をはじめとする諸事業を推進するために、令和7年度の予算編成にあたっては、当初予算が骨格予算になったことから、一般会計で2,109,958千円、企業会計で196,694千円の増額および特別会計で17,462千円を減額し、

一般会計において 84,579,958千円

特別会計において 31,374,399千円

企業会計において 9,786,048千円

の規模となっております。

本市の財政状況につきましては、市税が増加傾向にあるものの、扶助費や人件費等の義務的経費や老朽化した公共施設等の整備に係る経費の伸びも予測されるため、依然として厳しい見通しとなっております。

このような状況にあっても、物価高騰等の影響を受けているすべての市民の暮らしを支えるとともに、時代の潮流を的確にとらえ、さまざまな地域課題に対応していかなければなりません。

そのためには、新たな時代を見すえたまちづくりが重要であり、本市の将来像である国際文化観光都市の実現に向けた「第5次沖縄市総合計画後期基本計画」の策定に取り組んでまいります。

持続可能な行財政運営に向けて、事務や業務の見直しをおこなうなど、財政の健全化を推進するとともに、新たにオンライン決済および生成AIサービスを導入するなど、デジタルを活用した市民の利便性向上や事業の効率化に取り組んでまいります。

市民の皆さまに親しまれ、信頼される市役所に向けては、職員一人ひとりが、敬愛と感謝に立脚する「孝の心」を原点として、市民と接することが重要であります。

職員が持つ能力を十分発揮できるよう、女性管理職の登用をはじめ、めざすべき職員像に向けた研修の充実等に取り組むとともに、働き方改革を通じたワーク・ライフ・バランスをすすめてまいります。

私は、これまで先人たちが市の発展に注いできた情熱を深く心に刻み、市民の皆さまからの大きな期待と厳粛な負託に応えていくという強い使命感を源泉に、この発展の可能性に満ちた沖縄市をさらに成長させてゆくという、ゆるぎない覚悟と意志をもって、全力で駆け抜けてまいります。

市民の皆さま並びに議員の皆さまのより一層のご理解とご協力をお願い申し上げまして、私の就任初年の施政方針いたします。

令和7年6月4日

沖縄市長 花城 大輔

第102号

きらめき

KIRAMEKI

平和・男女共同課
☎098-937-0170
沖縄市住吉1-14-29 3階
沖縄市男女共同参画センター

沖縄市男女共同参画推進事業補助金のお知らせ

沖縄市では、男女共同参画社会の形成を推進することを目的に、沖縄県女性海外セミナー「女性の翼」や国立女性教育会館主催の研修及び日本女性会議等へ参加する市民の方、市内で活動する団体に対して補助金を交付しています。

補助金額は経費の2分の1以内で予算の範囲内(上限4万円)です。

詳しくは、沖縄市男女共同参画センターへお問い合わせください。



特設人権相談所を開設します

ハラスメントやDV等に関する相談、家庭内でのめんどごとなど、人権に関する相談を人権擁護委員が受けします。

相談は無料、秘密は固く守られます。事前予約も必要ありませんので、安心して気軽にご相談ください。

日時：7月1日(火)、8月4日(月)、9月1日(月)

午前10時～午後4時

場所：市役所1階ロビー

※諸事情により日程が変動する場合があります。

新着図書の紹介



14年勤めた会社をやめて
“働く”“生きる”を
聞いてきた。

著：内間 健友
ボーダーインク

熱き仕事道！ 新聞記者だった僕が会いにいった地元で、世界で、活躍する13人の沖縄人(ウチナーンチュ)インタビュー。小説家・落語家・バスケット指導者・平和教育ファシリテーター・ラジオパーソナリティー・元国連開発計画防災専門職員・大学教授・ミュージシャン・海外起業家・ファッションスタイリスト・ドラマー・映像作家・お笑い芸人…

人生の3分の1をどう生きるか？ 就活・転職・スキルアップに悩むあなたへ。



居場所をください
沖縄・kukuluの学校に
行けない子どもたち

企画：NPO法人沖縄県青少年
自立支援ちゅらゆい

原作：藤井誠二
世界書院

さまざまなきっかけで学校に行けなくなる子どもたち。子どもたちの「居場所」を提供して、一緒に解決の方法を探すスタッフたち。実話にもとづいた漫画で分かりやすく伝えています。

不登校児など子どもの自立をサポートする沖縄のNPO法人が運営するkukulu。その集まる子どもたちの悩みと自立するまでを実話にもとづいた漫画で描いたもの。また、子どもたちの「居場所」の運営をするスタッフたちの座談会を通じて、沖縄だけでなく子どもたちを取り巻く環境と解決方法を探し出す。

他にも多数の蔵書があります。ご利用の際は当センター窓口までお気軽にお声掛けください。

沖縄市男女共同参画センター
では、男女共同参画に関する
図書を扱っています。

対象	貸出数	期間
市内在住・在勤・在学	1人5冊以内	14日以内
市内団体等	1団体10冊以内	1ヶ月以内



琉球ゴールデンキングス 2024-25シーズン報告会 コザゲート通り

本市をホームタウンとする琉球ゴールデンキングスの2024-25シーズン報告会が、6月1日にコザゲート通りで行われ、激闘を戦い抜いた選手やヘッドコーチらが登場しました。

健闘を称えようと集まった約18,000人のキングスファンを前に、脇真大選手は「みなさんの声援があったからこそファイナルに行けた。キングスファンは日本一だと思う」と感謝の言葉を伝えました。

琉球ゴールデンキングスは、今シーズン、第100回天皇杯全日本バスケットボール選手権大会で県勢初の優勝

を果たしたほか、Bリーグ年間王者を決めるチャンピオンシップファイナルに出場し、Bリーグ準優勝を収めました。

チャンピオンシップは、5月24、25、27日に横浜アリーナで東地区1位の宇都宮ブレックスとの決勝戦が行われ、惜しくも1勝2敗で敗れ、キングスは優勝にはあと一歩届きませんでしたが、4年連続Bリーグファイナルへの進出を果たしました。

5月30日に行われたBリーグの年間表彰式では、レギュラーシーズンベスト5にヴィック・ロー選手、キングス初の新人賞に脇真大選手が選ばれました。



琉球ゴールデンキングスの歩み

*CS=チャンピオンシップ



- 2016-17 Bリーグ発足(NBLとbjリーグの統合) BリーグCS* 準々決勝敗退(西地区2位)
- 2017-18 BリーグCS 準決勝敗退(西地区1位)
- 2018-19 BリーグCS 準決勝敗退(西地区1位)
- 2019-20 西地区1位 コロナの影響でシーズン途中終了
- 2020-21 BリーグCS 準決勝敗退(西地区1位)
- 2021-22 BリーグCS 準優勝(西地区1位)
- 2022-23 BリーグCS 初優勝(西地区1位)
- 2023-24 BリーグCS 準優勝(西地区2位)
- 2024-25 BリーグCS 準優勝(西地区1位)

プロスポーツコラム

琉球ゴールデンキングス

観光スポーツ振興課
☎ 098-939-1212(内線3296)

2024-25シーズン終了のご報告とお礼

沖縄市をホームタウンとして活動するプロバスケットチーム「琉球ゴールデンキングス」は、5月27日に行われたB.LEAGUEファイナル宇都宮ブレックス戦の結果により、「Bリーグ準優勝」で2024-25シーズンを終えました。ホームタウン沖縄市をはじめ、多く皆さまからの温かい応援に支えられ、最後まで共に戦っていただけたこと、心より感謝申し上げます。

今シーズンは、決して順風満帆とは言えない時期もありましたが、皆さまとの強い絆「団結の力」を胸に挑戦し続け、沖縄県勢初となる第100回天皇杯優勝や、7度目の西地区優勝を達成しました。

ファイナルは悔しくも準優勝という結果に終わりましたが、どんな困難に直面しても、最後の1秒まで諦めることなく戦い続けた選手達の姿は、キングスがどんな時も買いたい姿そのものであり、必ずキングスの未来につながると確信しています。

引き続き、「沖縄をもっと元気に!」の活動理念のもと、皆さまと共に歩みを進めてまいります。来シーズンも琉球ゴールデンキングスをよろしくお願いいたします。

琉球ゴールデンキングス



5月
12

民生委員・児童委員の活動強化

民生委員・児童委員の活動強化週間及びパネル展のセレモニーが市役所前広場で行われました。

沖縄市民生委員児童委員協議会の与那嶺奈美子会長は、沖縄市では157人の委員が行政へのつなぎ役として活動していることなどを紹介しました。

花城市長は、沖縄市長として初めて、一日民生委員・児童委員を委嘱され、セレモニー終了後、市内の高齢者宅を訪問し、活動を行いました。

5月
13

かりゆしシニア大学第8期入学式

かりゆしシニア大学の第8期生の入学式が、沖縄市社会福祉センターで行われました。

「楽しんで学び 輝いて暮らす」を学習テーマに開学しているかりゆしシニア大学は、これまで延べ248人が卒業しています。今期は、69歳から95歳までの28人が入学を果たし、来年1月まで、月2回の講義を受講します。

5月
15

知的障害のある人たちにスポーツの場を

スペシャルオリンピックス日本・沖縄の稲嶺勇会長らが市役所を訪れ、花城市長に設立からの歩みと活動内容を報告しました。現在、50人がアスリート登録している国際的なスポーツ組織で、知的障害のある人たちに様々なスポーツトレーニングとその成果の発表の場である競技会を、年間を通じて提供しています。

5月
13

デジタルサイネージ寄贈

沖縄こどもの国東ゲートヘジャパンインテグレーション株式会社からデジタルサイネージが寄贈され、市役所で贈呈式が行われました。サイネージは、災害時に比較的つながりやすい地域BWA(広帯域移動無線アクセス)を活用しています。花城市長は「情報がいち早く手に入り、市民の安全のために非常に役立つ」と感謝を伝えました。

5月
20

山内中学校空手同好会 好成績

山内中学校空手同好会の生徒らが市役所を訪れ、「第19回全国中学生空手道選抜大会」の2年男子形優勝、「第30回中頭地区中学校空手道競技大会」での男子団体形1位など、各種大会において好成績を収めたことを報告しました。全国大会で優勝を飾った島袋琉心さんは「これからも練習を欠かさず頑張ります」と意気込みました。



5月

22

未就学児も「児童館で遊ぼう」

未就学児も児童館を利用できることをアピールするため、未就学児親子イベント「児童館で遊ぼう」が宮里児童センターで開催されました。

参加した親子らは、お昼寝アートやトランポリン、ダンス等を通して「かわいいね～」「何か月？」と声を掛け合い、交流を深めながら児童館での活動を楽しみました。



5月

27

新収蔵品にお礼状贈呈

令和6年度に郷土博物館に資料を寄贈した方々へのお礼状贈呈式が市立郷土博物館で行われました。

池原次治さんは「古き良き時代の記録を見てもらいたい」と写真を寄贈したといいます。家の柱に掲げられた紫微鑾駕や田畑で働いていた水牛のツノなど、令和6年度は10人の方から約30点の寄贈がありました。



5月

22

市青年団協議会の活動を紹介

各自治会青年会をまとめる市青年団協議会の仲間良成会長らが市役所を訪れ、花城市長に今年度の活動を紹介しました。

仲間会長は「伝統芸能であるエイサーを国内外問わず、様々な地域で一人でも多くの人に広め、沖縄市、エイサー、そして今年で70回目を迎える沖縄全島エイサーまつりを盛り上げていきたい」と意気込みを語りました。



6月

3

島袋小で平和コンサート

コカリナ平和コンサートが島袋小学校体育館で開催され、柔らかな音色に児童らが耳を傾けました。

コカリナは、映画「木の上の軍隊」の舞台となった伊江島のガジュマルや広島の被爆樹など、木から作られた楽器です。演奏を聴いた児童は「ピアノとコカリナの音が合わさってとてもきれい」と感想を話しました。



6月

4

映画「木の上の軍隊」完成

映画「木の上の軍隊」が完成したとして、平一紘監督ら関係者が市役所を訪れました。映画は、伊江島で起こった実話をもとにした物語で、終戦を知らずに2年間、ガジュマルの木の上で生き延びた兵士の話。平監督は「生き抜くということの希望の物語となっている。沖縄市在住の監督として市民にも広く伝えたい」と語りました。



本市の財政状況を公表します

沖縄市財政事情書の作成及び公表に関する条例に基づき、
令和6年度の下半期の財政状況を公表します。
沖縄市長 花城 大輔

歳出（一般会計）を
市民1人当たり換算すると

62万9,096円

※市民1人当たりの歳出額を、目的別で金額の多い順に並べています。
※金額は、令和7年3月末現在の人口（141,346人）を基に算出しました。



市公式ホームページ上でも財政状況の資料を公開しています。



1 民生費

子育て支援や福祉の充実など



36万1,730円

2 教育費

教育・文化の充実など



8万3,911円

3 総務費

人事・財政など事務事業の運営



5万3,516円

4 土木費

道路・住宅・公園の整備など



3万8,283円

5 衛生費

医療・保健の充実、ごみ対策など



3万840円

6 公債費

市が借りたお金の返済など



2万5,386円

7 商工費

商工業や観光の振興など



1万7,769円

8 消防費

消防や救急救命など



9,825円

9 農林水産業費

農業・林業・漁業の活性化など



3,554円

10 その他

市議会の運営、労働者の福祉、災害の復旧など



4,282円

■沖縄市の人口等

(令和7年3月末現在)

区分	令和7年3月末	前年度同期	前年比
人口	141,346人	141,886人	99.6%
男	68,620人	68,823人	99.7%
女	72,726人	73,063人	99.5%
世帯数	67,601世帯	66,859世帯	101.1%
面積	49.72km ²	49.72km ²	100.0%

※平成24年7月9日より、人口及び世帯数に外国人住民の方も含まれます。
※面積は、国土地理院の「全国都道府県市区町村別面積調」より算出しています。

■市税の徴収状況

(令和7年3月末現在)

区分	徴収すべき額	収入済額	徴収率	前年度同期
本年度課税分	171億5,409万円	163億2,385万円	95.2%	94.9%
滞納繰越分	8億9,345万円	2億3,134万円	25.9%	25.1%

■一般会計の主な歳入

(令和7年3月末現在)

区分	予算現額	構成比	前年度同期	前年度同期比
国・県支出金	396億7,828万円	44.6%	402億3,638万円	98.6%
市税	166億4,071万円	18.7%	165億7,712万円	100.4%
地方交付税	129億8,125万円	14.6%	125億1,912万円	103.7%
市債(長期借入金)	46億790万円	5.2%	29億5,123万円	156.1%
その他	150億1,204万円	16.9%	127億7,968万円	117.5%
合計	889億2,018万円	100.0%	850億6,353万円	104.5%

■各会計の一時借入金の状況

(令和7年3月末現在)

区分	借入額	前年度同期	前年度同期比
一般会計	0円	30億円	0.0%
国民健康保険事業	0円	0円	—
土地区画整理事業	0円	0円	—
介護保険事業	0円	0円	—
水道事業	0円	0円	—

■市民1人当たりの市税負担額

(令和7年3月末現在)

区分	負担額	前年度同期	前年度同期比
固定資産税	6万5,179円	6万2,394円	104.5%
市民税	4万4,549円	4万6,450円	95.9%
市たばこ税	4,411円	4,453円	99.1%
軽自動車税	3,591円	3,537円	101.5%
合計	11万7,730円	11万6,834円	100.8%

※市民1人当たりの負担額は、予算現額÷人口で算出しています。

■主な市有財産の状況

(令和7年3月末現在)

区分	現在高	前年度同期
土地	720万2,940.0㎡	718万6,168.6㎡
建物	49万8,269.54㎡	50万2,594.66㎡
基金	97億8,395万円	105億2,230万円

■一般会計の市債(長期借入金)の状況

(令和7年3月末現在)

区分	令和7年3月末	前年度同期	前年度同期比
借入現在高	395億5,246万円	410億791万円	96.5%
市民1人当たりの借入現在高	27万9,827円	28万9,020円	96.8%
市民1人当たりの支払利子	1,436円	1,407円	102.1%

■一般会計の歳出目的別内訳

(令和7年3月末現在)

区分	予算現額	構成比	前年度同期	前年度同期比
民生費	511億2,907万円	57.5%	496億6,946万円	102.9%
教育費	118億6,046万円	13.3%	77億1,767万円	153.7%
総務費	75億6,425万円	8.5%	65億5,827万円	115.3%
土木費	54億1,109万円	6.1%	60億2,311万円	89.8%
衛生費	43億5,906万円	4.9%	48億4,734万円	89.9%
公債費	35億8,819万円	4.0%	35億4,681万円	101.2%
商工費	25億1,157万円	2.8%	44億7,932万円	56.1%
消防費	13億8,867万円	1.6%	11億7,732万円	118.0%
農林水産業費	5億227万円	0.6%	4億7,173万円	106.5%
その他	6億555万円	0.7%	5億7,250万円	105.8%
合計	889億2,018万円	100.0%	850億6,353万円	104.5%

■各会計の予算執行状況

(令和7年3月末現在)

区分	収入済額	収入収納率	支出済額	支出執行率
一般会計	766億1,416万円	86.2%	719億7,786万円	81.0%
国民健康保険事業	162億3,218万円	90.6%	162億4,516万円	90.7%
土地区画整理事業	4億1,032万円	81.4%	2億846万円	41.4%
介護保険事業	113億7,281万円	96.8%	101億3,239万円	86.2%
後期高齢者医療事業	18億4,460万円	97.0%	17億1,059万円	89.9%
水道事業	収益的収支 34億9,377万円	99.7%	34億8,694万円	97.6%
	資本的収支 2億8,199万円	80.8%	11億2,417万円	84.2%
下水道事業	収益的収支 28億2,979万円	99.8%	27億922万円	99.5%
	資本的収支 19億5,792万円	56.3%	28億9,093万円	65.3%

※端数処理の関係上、数値が一致しない場合があります。

寄付・寄贈等

皆さまのご厚意に感謝申し上げます。
寄付金等贈呈式を行った皆さまをご紹介します。

5月9



味自満チェーン（代表 伊禮門 清吉）
沖縄市社会福祉協会へ
食料品（レトルト食品、缶詰、カップ麺）20万円相当

5月14



沖縄市建築士事務所（会長 玉城 剛）
沖縄市育英会へ 寄付金10万円

5月30



新光産業株式会社（代表取締役社長 新里 正志）
企業版ふるさと応援寄付金として
結婚・出産・子育ての希望をかなえる事業へ
寄付金100万円

令和7年1月24日 大雨被害義援金

被害にあわれた皆さまに対し、心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。

5月23



美里ピースフルキャンドルナイト実行委員会
（実行委員長 石原 克俊）
義援金175,756円

1	火	半夏生・県産品の日・国民安全の日・全国安全週間	旧6月7日 赤口
2	水	①市民集団健診 ②1歳6か月児健診 ㊤ エイサー会館	旧6月8日 先勝
3	木	ちゅらさん運動の日 ③3歳児健診 ⑦子育て広場きずなちゃん	旧6月9日 友引
4	金	米国独立記念日 ⑨市民運動相談(成人)	旧6月10日 先負
5	土		旧6月11日 仏滅
6	日		旧6月12日 大安
7	月	小暑・七夕 ⑤親子deヨガ教室 ㊤ 図書館 博物館 ヒストリート	旧6月13日 赤口
8	火	④産後ママ教室 ⑤すこやか教室(両親学級)①	旧6月14日 先勝
9	水	六月ウマチー ③3歳児健診 ①親子リトミック体験会 ⑨トランポリン教室(やまっち) ㊤ エイサー会館	旧6月15日 友引
10	木	②市民健康相談(成人) ②1歳6か月児健診 ③ぴゅん!ぴゅん!トランポリン教室 ⑦子育て広場きずなちゃん	旧6月16日 先負
11	金	夏の交通安全県民運動 ③市民運動相談(成人) ④トランポリン教室(宮里)	旧6月17日 仏滅
12	土	⑤すこやか教室(両親学級)③ ①定例おはなし会 ㊤ どうぶつ広場特別ワークショップ「夏休み自由研究応援隊!」	旧6月18日 大安
13	日		旧6月19日 赤口
14	月		旧6月20日 先勝 ㊤ 図書館 博物館 ヒストリート
15	火	盆・マンゴーの日 ⑥離乳食スタート教室	旧6月21日 友引
16	水	②親子ベビーリトミック体験会 ⑩大人のカラーセラピー ㊤ エイサー会館	旧6月22日 先負
17	木	⑧体軸ベビマ ⑦子育て広場きずなちゃん	旧6月23日 仏滅
18	金	③市民運動相談(成人)	旧6月24日 大安
19	土	土用入・土用丑の日・六月カシチー ①定例おはなし会 読みきかせボランティアゆいゆい ㊤ どうぶつ広場特別ワークショップ「夏休み自由研究応援隊!」	旧6月25日 赤口
20	日	①乳児一般健診	旧6月26日 先勝
21	月	海の日 ㊤ 図書館 博物館 ヒストリート	旧6月27日 友引
22	火	大暑 ④産後ママ教室 ⑤すこやか教室(両親学級)② ㊤ 図書館	旧6月28日 先負
23	水	⑦離乳食ステップアップ教室 ㊤ エイサー会館	旧6月29日 仏滅
24	木	⑥巨大迷路(宮里) ㊤ 図書館	旧6月30日 大安
25	金	④市民健康・運動相談(成人) ②ブックフェスティバル ⑥巨大迷路(宮里) ⑨夜の動物園「夜散歩」 ゆる	旧閏6月1日 赤口
26	土	①定例おはなし会 ⑥巨大迷路(宮里) ㊤ どうぶつ広場特別ワークショップ「夏休み自由研究応援隊!」	旧閏6月2日 先勝
27	日		旧閏6月3日 友引
28	月		旧閏6月4日 先負 ㊤ 図書館 博物館 ヒストリート
29	火		旧閏6月5日 仏滅
30	水	沖縄交通方法変更の日 ㊤ エイサー会館	旧閏6月6日 大安
31	木		旧閏6月7日 赤口

※掲載情報(日時等)は変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

健診・健康相談

①市民集団健診 ※予約受付終了

■日時／7月2日(水) 8:00～11:00
■場所／沖縄市保健相談センター
☎市民健康課(内線2246)

②市民健康相談(成人)★ ※要予約

■日時／7月10日(木) 14:00～16:00
■場所／市立図書館 まなびの部屋

③市民運動相談(成人)★

■日時／7月4日(金)・11日(金)・18日(金) 13:30～15:00
■場所／沖縄市保健相談センター

④市民健康・運動相談(成人)★

■日時／7月25日(金) 13:30～15:00
■場所／沖縄市保健相談センター

★☎市民健康課(内線2262)

出産・子ども健診・教室 ※要予約

①乳児一般健診★

■日時／7月20日(日)
9:00～11:00・13:00～15:00
・ブックスタート／13:00～15:00
・子育て講座「子育てわらべうた」／9:30～11:30
■場所／市役所

②1歳6か月児健診★

■日時／7月2日(水)・10日(木) 12:45～14:20
■場所／武道館(コザ運動公園内)

③3歳児健診★

■日時／7月3日(木)・9日(水) 12:45～14:20
■場所／武道館(コザ運動公園内)

★☎こども相談・健康課(内線5041)

④産後ママ教室◆

■日時／7月8日(火)・22日(火) 10:00～12:00
■場所／母子未来センター

⑤すこやか教室(両親学級)①②③◆

■日時／7月 ① 8日(火) 13:30～15:30
② 22日(火) 13:30～15:30
③ 12日(土) 10:00～12:00・13:30～15:30
■場所／母子未来センター
◆☎母子未来センター ☎098-938-1103

⑥離乳食スタート教室◆

■日時／7月15日(火) 13:30～16:00
■場所／沖縄市福祉文化プラザ

⑦離乳食ステップアップ教室◆

■日時／7月23日(水) 13:30～16:00
■場所／沖縄市福祉文化プラザ
◆☎こども相談・健康課(内線3084)

図書館

①定例おはなし会

絵本などの読み聞かせや手遊びなど
■日時／7月12日(土)・19日(土)・26日(土) 15:00～

②ブックフェスティバル

職員とボランティアによる小学生向けおはなし会
■日時／7月25日(金) 10:00～11:00

☎市立図書館 ☎098-929-4919

沖縄市立図書館

市民小劇場あしびなーイベント

第9回 平成音楽大学響和会 沖縄支部
第8回 セタジブリ祭りコンサート

■日時／7月6日(日) 開演／16:00
■入場料／一般:2,000円、大学生以下:1,000円、
未就学児・障がい者:無料、
前売り・当日:同額
☎平成音楽大学響和会 沖縄支部 ☎090-8393-1978

キャンパスレコード創業55周年記念公演
コザ島うた会

■日時／7月12日(土)
開演／昼:12:30 夜:18:00
■入場料／前売:3,000円、当日:3,500円、
未就学児膝上無料
☎キャンパスレコード ☎098-932-3801

二代目会主襲名師範教師 お披露目公演
「煌扇を舞う」

■日時／7月26日(土) 開演／14:00
■入場料／前売:3,000円、当日:3,500円
☎玉城流 煌扇会 ☎090-6860-2631

沖縄市立図書館	☎098-929-4919
沖縄市立郷土博物館	☎098-932-6882
エイサー会館	☎098-989-5066
沖縄市民小劇場あしびなー	☎098-934-8487
沖縄市戦後文化資料展示館 ヒストリート	☎098-929-2922

児童館・児童センター・各種教室 ※要予約

①親子リトミック体験会★

■日時／7月9日(水) 10:30～11:30
■対象／ひとり歩き～5歳の子と保護者
■定員／15組

②親子ベビーリトミック体験会★

■日時／7月16日(水) 10:30～11:30
■対象／6か月～よちよち歩き(抱っこ)の子と保護者
■定員／10組

③ぴゅん!ぴゅん!トランポリン教室★

※子育て広場ぼちぼちのプログラムとして開催
■日時／7月10日(木) 10:30～12:00
※予約不要
■対象／1～5歳の子と保護者
★☎沖縄市福祉文化プラザ児童センター ☎098-930-1695

④トランポリン教室(宮里)◆

■日時／7月11日(金) 10:30～12:00
■対象／未就学児と保護者
■定員／15組

⑤親子deヨガ教室◆

■日時／7月7日(月) 10:30～12:00
■対象／3か月～1歳6か月の子と保護者
■定員／15組

⑥巨大迷路(宮里)◆

■日時／7月24日(木)・25日(金)・26日(土)
■対象／乳幼児親子から18歳まで
■定員／※詳細は後日お知らせします。
◆☎宮里児童センター ☎098-989-4655

⑦子育て広場きずなちゃん

■日時／7月3日(木)・10日(木)・17日(木)
10:30～12:00
■対象／未就学児と保護者
☎あげだ児童館 ☎098-934-4643

⑧体軸ベビマ◆

■日時／7月17日(木) 10:30～12:00
■対象／1か月～1歳の子と保護者
■定員／10組

⑨トランポリン教室(やまっち)◆

■日時／7月9日(水) 10:30～12:00
■対象／1歳～5歳の子と保護者
■定員／10組

⑩大人のカラーセラピー◆

■日時／7月16日(水) 10:00～11:30
■対象／子育て中のお母さん
■定員／8組
♣☎桃山公園内体験学習施設やまっち ☎098-989-6067

沖縄こどもの国 ※要別途入園料

㊤ どうぶつ広場特別ワークショップ
「夏休み自由研究応援隊!」

自由研究にぴったりのテーマを飼育員がご紹介。
動物のうんこから虫まで、毎回異なるテーマでお話します。(全5回)
■日程／7月12日～8月9日までの毎週
土曜日 14:00～14:45
■場所／どうぶつ広場(里山の迷宮)
■料金／500円

⑨夜の動物園「夜散歩」
ゆる

飼育員と共に、ライトアップされていない暗い園内を散歩します。夜行性の野生生物を観察し、飼育員から裏話を聞きながら、普段とはひと味違う夜の動物園を楽しめます。
■日程／7月25日～8月29日までの
毎週金曜日 18:30～21:00
■料金／小学生～15歳:1,000円、
16歳以上:2,000円
■対象／小学生以上
■定員／各回4組(1組4人まで)
☎休園日／毎週火曜日
☎場所／沖縄こどもの国 ☎098-933-4190

FC琉球OKINAWA ホーム戦

会場／沖縄県総合運動公園陸上競技場

FC琉球 vs ガイナーレ鳥取

■日時／7月12日(土)
■試合開始／19:00

FC琉球 vs AC長野パルセイロ

■日時／7月26日(土)
■試合開始／18:00

FC琉球ウェブサイト

スポーツ

FC琉球OKINAWA ホーム戦

会場／沖縄県総合運動公園陸上競技場

FC琉球 vs ガイナーレ鳥取

■日時／7月12日(土)
■試合開始／19:00

FC琉球 vs AC長野パルセイロ

■日時／7月26日(土)
■試合開始／18:00

FC琉球ウェブサイト



健康コラム

熱中症に気を付けよう！



環境省
公式LINE



市公式
ホームページ
「熱中症情報」

市民健康課
(内線 2241)

「熱中症」とは、高温多湿な環境に長時間いることで、体温調節機能がうまく働かなくなり、体内に熱がこもった状態を指します。屋外だけでなく室内でもしていなくても発症し、場合によっては死亡することもあります。特に高齢者や子どもは暑さに対する体温調節機能が低下・未発達のため注意が必要です。

例年熱中症が多発する5月～9月の中で7月の搬送件数が一番多いため、今月は特に意識して熱中症対策をしていきましょう。

■ 沖縄県内における熱中症による救急搬送人員 (人)

令和6年	全件数	うち高齢者	うち成人	うち少年以下
5月	75	35	24	16
6月	291	160	100	31
7月	608	324	219	65
8月	370	173	147	50
9月	124	55	52	17
合計	1,468	747	542	179
令和5年合計	1,059	495	412	152
令和4年合計	1,102	537	436	129

高齢者：満65歳以上／成人：満18歳以上満65歳未満／少年以下：満18歳未満

熱中症を防ぐポイント

暑さを避ける

- » エアコンや扇風機を利用しましょう。自宅での熱中症は意外にも多いため、暑さを我慢せずにご利用ください。
- » 通気性の良い服を着用し、外出時には日傘や帽子を被り、日陰も利用しながらこまめに休憩しましょう。
- » 冷房を備えた公共施設、または商業施設を利用しましょう。



『熱中症警戒アラート』発表時には、外出をなるべく控え、暑さを避けましょう！

こまめに水分を補給する

- » 室内でも、外出時でも、のどの渇きを感じていなくても、こまめに水分補給しましょう。



※通常の水分補給には水や麦茶をおすすめします。



沖縄市ちゃらロードパートナーズ通信 vol.14

令和6年度 道路愛護団体意見交換会

道路課
(内線 2615)

今回は今年の3月に開催しました“令和6年度道路愛護団体意見交換会”の様子を紹介します。

1年に一度、愛護団体と道路課とで意見交換会を開催し、日々の活動で感じたことや改善点、アイデアを出し合い、より一層沖縄市の環境美化に取り組

み、市民が気持ちよく安全に道路を利用できるよう取り組んでいきます。

道路課では随時、新規団体を募集していますので興味がありましたら気軽にお問合せください。



地域の皆様へ
「ゴミのポイ捨て禁止と一人でも多くの美化活動の参加」を呼び掛けています。





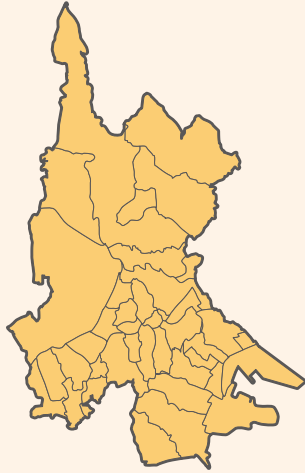
くらしの情報屋さん vol.2

自治会ってどういうところ？

市民生活課
(内線 2214)

自治会とは、地域のためにいろいろな活動を自主的に行う、日常生活に最も身近な住民組織です。自分たちのことを自分たちで話し合い、行政と協働して地域の課題解決を目指しています。

沖縄市には、37自治会があります。



「安心・安全な中で、子どもたちが成長し、大人や高齢者がにこやかに集う住みよいまち」そんなまちづくり活動にあなたも参加してみませんか。

自治会の加入については、お住まいになる地域の自治会へ直接お申し出ください。

備える

近年あらゆる災害が日本各地で発生しています。自治会には自主防災組織を結成し、自主的に訓練を行っている自治会もあります。



つながる

大切なのは、日頃からご近所さんを知っていること。自治会では、おまつりや健康体操、エイサー、こども食堂など地域の皆様とつながるきっかけとなる様々な取り組みを行っています。



住みよいまち

子どもからお年寄りまで地域の強いつながりが安心で住みよいまちをつくれます。自治会では、クリーン活動や地域の見回りを行っています。



土に根ざし 陽をあびて頑張る農水産業 vol.2

甘くておいしいマンゴーをどうぞ

農林水産課
(内線 3234)

第2回目は、沖縄市自慢のくだもの「マンゴー」についてご紹介します。

沖縄市は、マンゴーの「拠点産地」として沖縄県に認定されており、マンゴーの安定供給に取り組んでいます。収穫は6月から8月にかけて行われ、糖度が高く、果肉も滑らかで、濃厚な甘みとほどよい酸味が特徴で、贈答品やふるさと納税の返礼品としても人気があります。毎年7月には、ちゃんぶる〜市場でマンゴーPRイベントも開催されています。

マンゴー栽培では受粉も大変重要で、農家はミツバチなどを利用し受粉を促進するなどの工夫をしています。農家の方々は、沖縄市の未来を担うこども達をはじめ、県内外の多くの方が沖縄市のマンゴーファンになってもらえるように、ひとつひとつ丁寧に丹精込めて育てています。

農家の方々が大切に育てた、甘くておいしい沖縄市のマンゴーを皆さんもぜひご賞味ください。



市民のみなさまへ

市しらせ

くらし

第1回花いっぱい推進運動

募集

市民参加による花いっぱい街づくり推進運動です。
お申込された団体には、花の種と苗等を配布します。

対象:市内の自治会・通り会・企業・教育関係機関・
その他団体

申込期間:7月9日(水)～8月8日(金)

花の苗配布:9月下旬予定

申込方法:公園みどり課 管理係に応募用紙※を提出
※応募用紙や実施要項は公園みどり課で配布するほか、市公式
ホームページでもダウンロードできます。
※様式が前回と異なるため、必ず最新版の応募用紙をご利用く
ださい。
※郵送でも受付しますが、送料等は自己負担となります。また、申
込状況によっては受付できない場合があります。

留意事項:活動終了後は、活動状況報告書を必ず提出
する必要があります。

提出期限:10月31日(金)まで

園 公園みどり課(内線2658)

くらし

法人後見サポーター養成講座

募集

成年後見制度を学び、地域で活動する法人後見サ
ポーター（7期生）を養成します。

期間・時間:

- 講座 8月13日～11月26日(毎週水曜日)
午後2時～4時(全15回)
- 施設見学・実務研修 12月～翌年3月(3回程度)

場所:沖縄市社会福祉センター

対象:市内在住・在勤の方で、法人後見サポーターとして
活動を希望する方

定員:30人(定員に達し次第、受付終了)

申込期間:7月1日(火)～31日(木)
午前9時～午後5時(平日のみ)

申込方法:電話

園 沖縄市社会福祉協議会 ☎098-937-3385

沖縄市

出前児童館

無料

ご利用日時:月～金
午後4時～6時

対象:小学生または親子

場所:各公民館

園 こども相談・健康課
こどもの居場所づくり支援担当(内線2282)

知花・美里・センター
火 胡屋・古謝・越來
水 登川・宮里・海邦町
木 久保田・明道・泡瀬
金 比屋根・松本・池原

くらし

マイナンバーカード申請

お知らせ

■ 訪問申請
担当職員がご自宅に出向き、マイナンバーカードの申
請を受け付けます。※完全予約制、平日限定

日時:午前9時30分～11時30分
午後1時30分～4時

対象:沖縄市民でマイナンバーカードを
初めて申請される方

申込方法:電話

詳しくはこちら

■ 出張申請
お近くの自治会等でマイナンバーカードの申請ができ
ます。(申請済みの方のマイナンバーカード受け取りは
市役所です。)

日時:7月12日(土) 午前9時30分～11時30分

場所:登川自治会

対象:沖縄市民でマイナンバーカードを作成
したことがない方

必要書類等:電話・市公式ホームページにて
確認

詳しくはこちら

園 市民課 マイナンバーカード申請等推進プロジェクト
チーム(内線5201～5203)

くらし

マイナンバーカードの
休日及び平日夜間交付

お知らせ

平日開庁時間内に市役所へ来庁できない方は休日交
付または平日夜間交付をご利用ください。

日時:

夜間	7月2日・9日・16日・ 23日・30日(水)	午後5時15分～ 7時30分
休日	7月6日(日)	午前9時00分～11時30分
	7月19日(土)	午前9時00分～11時30分

園 市民課(内線3128)

くらし

青い羽根募金

募集

毎年、「海の日」を中心として、7月1日
から8月31日までの2か月間は、青い羽
根募金強調運動期間となっています。

この募金は、漁船やプレジャーボート等の船舶海難、
サーフィン・磯釣り・海水浴等での海浜事故への初動
救助活動及びその訓練や救難資器材購入などに活用さ
れます。市民の皆さまのご協力をお願いします。

募金の振込先:振込先 ゆうちょ銀行
口座番号 01780-5-46048
名 義 公益社団法人琉球水難救済会

園 公益社団法人琉球水難救済会 ☎098-868-5940

くらし 戸籍謄本等請求の後日交付

お知らせ

6月2日(月)より、相続の手続き等に利用するための、出生から死亡に至る全ての戸籍謄本等の請求について、取り扱いを変更しています。

■ 戸籍謄本等の受け取りは原則後日となります。

相続等の手続きに利用するための、出生から死亡に至る全ての戸籍謄本等の請求について、以下のとおりとなります。

申請	戸籍謄本等の受け取り
～午後3時まで	翌開庁日の午後3時以降
午後3時より後	翌々開庁日の午後3時以降

■ 受け取り時間のご案内について

申請いただいた際に受け取り予定時間を記載した案内用紙をお渡しいたします。受け取りの際は、案内用紙と、マイナンバーカード・運転免許証等の公的な身分証明書を持参してください。



詳しくはこちら

☎ 市民課(内線3119)

くらし 県産品奨励月間

お知らせ

7月は「県産品奨励月間」です。「見つけよう 私の推しの県産品」をテーマに、積極的な県産品の愛用で、地産地消を推進しましょう。

日時: 7月1日(火)～31日(木)

☎ 公益社団法人 沖縄県工業連合会
☎098-859-6191



- 固定資産税(2期分)
- 介護保険料(2期分)
- 国民健康保険料(1期分)
- 後期高齢者医療保険料(1期分)

納期限及び
口座振替日は
7月31日(木)

くらし 行政相談所の開設

お知らせ

総務大臣から委嘱された行政相談委員が相談に応じます。国等の仕事(行政)についての意見・要望等を気軽にご相談ください。



日時: 7月16日(水) 午後2時～4時

場所: 比屋根自治会(比屋根6-7-1、駐車場あり)

対象: 市内在住の方

相談料: 無料(予約不要)

☎ 市民生活課(内線2212)

スポーツ 親子スポーツ教室

募集

■ 親子サッカー教室

「サッカーは初めて…」「運動が得意じゃない…」そんな親子でも安心して楽しめる体験会です。パスやボール遊びを通じてサッカーの基本を体験します。親子で体を動かしてリフレッシュし、笑顔あふれる休日を過ごしませんか。



日時: 7月12日(土) 午前10時～11時30分

申込期限: 7月9日(水)まで

■ 親子わくわく運動遊び教室

親子で楽しみながら「走る・跳ぶ・投げる」などの運動を通して、からだを動かすことが大好きになる教室です。基本的な運動が得意になることで、園や小学校の体育も楽しく取り組めるようになります。

日時: 7月26日(土) 午前10時～11時30分

申込期限: 7月23日(水)まで

【各教室共通】

場所: 沖縄市多目的運動場(コザ運動公園内)

対象: 市内在住4歳～小学校3年生までの子と保護者

持ち物: 室内シューズ、飲み物

定員: 先着12組

料金: 保険料1人100円

申込方法: 電話・LINE

☎ サンビスカス沖縄 ☎098-989-4695

公式LINE
(申込)

スポーツ 貸切ドッグラン 募集

投球練習場の天然芝を活用した貸切のドッグランです。貸切だからご家族や犬友さんと安心して利用できます。

日時:7月4日(金)・11日(金)・12日(土)・16日(水)・18日(金)・19日(土)・26日(土)・27日(日)

時間:午前9時～午後10時

場所:コザ運動公園 投球練習場

定員:各時間帯1グループ(20人まで)

申込期間:定員に達し次第締切

申込方法:申込フォーム

図 コザ運動公園 ☎098-932-0777



申込フォーム

スポーツ スタジアムナイトヨガ 募集

スタジアムナイトヨガ with クリスタルボウルヒーリング

昨年も好評だったスタジアムナイトヨガを今年も開催します。今年はクリスタルボウルヒーリングとのコラボレーション。星空の下で身体も心もリフレッシュできること間違いなしの必見イベントです。参加者には今年も外れなしの豪華景品が当たる抽選会もあります。

講師:堀河 一美 氏(全米ヨガアライアンスRYT200ムーンサイクルヨガ/日本サップヨガ協会公認インストラクター)

演奏者:HONAMI(サップヨガインストラクター)

日時:7月18日(金) 午後7時30分～9時

場所:コザ運動公園 コザしんきんスタジアム(雨天時 コザしんきんドーム)

対象:大人(親子での参加可)

定員:100人

料金:大人 1,000円

申込方法:ホームページ・ちゅらとく

申込期限:7月17日(木)まで

図 コザ運動公園 ☎098-932-0777



コザ運動公園

スポーツ 卓球・フライングディスク教室 募集

講師に教わりながら、障がいのある方もない方も、初心者でも楽しく体験できる教室です。

この教室は、「沖縄県身体障害者スポーツ大会」練習会としても参加可能です。

フライングディスク教室

日時:7月7日(月)・14日(月)・28日(月) 午後6時30分～8時

場所:コザしんきんドーム

定員:先着20人

持ち物:運動着・室内シューズ・飲み物



卓球教室

日時:8月4日(月)・9月1日(月) 午後6時30分～8時

場所:沖縄市体育館

定員:先着20人

持ち物:運動着・室内シューズ・飲み物・ラケット(お持ちでない方には無料貸し出しあり)

【各教室共通】

対象者:次の①または②に該当する方

① 市内在住の障がい者・児とその家族(サポートの方)

② 市内在住の一般の方(小学生以上)

※中学生以下は、保護者同伴にてご参加ください。

※手話通訳者による通訳(要申込)も予定。

申込方法:電話・LINE

申込締切:各開催日の1週間前まで

図 サンビスカス沖縄 月～金 午前9時～午後5時 ☎098-989-4695



LINE(申込)



クーチヤン

サマージャンボ7億円
(1等5億円・前後賞各1億円合わせて)

サマージャンボミニ5,000万円
(1等3千万円・前後賞各1千万円合わせて)

この宝くじの収益金は市町村の明るく住みよいまちづくりに使われます。

7月11日金 2種類同時発売! 発売期間 7/11⑨～8/11⑨ 抽せん日 8/21⑤

公益財団法人沖縄県市町村振興協会 各1枚 300円

健康

MR ワクチン予防接種

お知らせ

現在、国内で麻しん(はしか)の感染者が報告されています。麻しんは、感染力が非常に強く、免疫がなければほぼ100%発症します。

感染を予防するには、麻しん・風しん混合ワクチン(MRワクチン)接種が最も有効な方法です。下記の定期予防接種対象者は、早めに接種しましょう。

定期接種対象者:

[第1期]1歳の1年間(2歳の誕生日の前日まで)

[第2期]5歳以上7歳未満で、小学校入学前の1年間

※定期接種の機会を逃した18歳未満の方で、接種を希望される方は、市独自の行政措置予防接種(無料、全額公費負担)を案内しますので、お問合せください。

費用:無料

接種場所:指定医療機関

☎ とも相談・健康課 予防係
(内線2232・2233)



医療機関



MRワクチンについて



健康

一般介護予防教室

募集

年を重ねても、健康で生き生きと暮らせるために、介護予防に取り組みませんか。



■ 高齢者元気教室(第3クール)

介護予防、認知症予防について学びたい方、運動習慣をつけたい方にお勧めです。

日時:9月12日~12月12日 毎週金曜日(全14回)
午後2時~4時

定員:20人

申込期間:8月4日(月)~8日(金) 午前10時~午後4時

■ 高齢者パワーアップ教室(第2クール)

椅子に腰かけて柔軟体操や筋力トレーニング、介護予防の講話などを行います。

日時:8月25日(月)~11月26日(水)
毎週月曜日、水曜日(全24回)
午後2時~4時 ※祝日はお休み

定員:15人

申込期間:7月14日(月)~18日(金) 午前10時~午後4時

【各教室共通】

場所:美里の杜カシータ 1階

料金:1回100円 送迎要相談(別途200円)
(非課税世帯・生活保護世帯は無料)

対象:65歳以上の市民の方

※①~③のいずれか1つでも該当する方は利用できません

①医師より運動制限を受けている

②要介護1~5の認定を受けている

③介護保険における通所系サービスを利用している

申込方法:市役所 地下2階 介護保険課窓口で申込。申請書などの書類記載がありますので、お薬手帳と特定健診(長寿健診)の結果を持参しご本人がお越しください。

※定員を超えた場合は新規の方優先になります。

※申込は先着順ではありません。

☎ 介護保険課 地域支援担当(内線3144)

健康

ウェルネススタジオ KOZA

募集

秋から始める健康づくり。自分に合った健康的な食生活と運動習慣を身につけてみませんか。毎回、講話を受けて、その講話内容に沿った運動実践を行います。

日時:9月7日~11月30日(11月23日を除く毎週日曜日、全12回) 午前10時~正午

場所:スタジオ・カシータ(津嘉山の杜ヒルトップカシータ内) うるま市字江洲135-3

対象:30~60代の市民で下記に該当する者

①健康診断で有所見があり、生活改善したいと考えている方

②健康づくりに関心のある方

定員:20人※定員に達した場合は抽選
(初めての方及び40~64歳を優先)

申込期限:7月18日(金)午後5時まで

申込方法:申込フォーム・電話

☎ 市民健康課(内線2262)



申込フォーム

税・お金

資格確認書等の発送

おしらせ

国民健康保険資格確認書または 資格情報のお知らせを郵送します。

令和6年4月1日以降に交付された国民健康保険被保険者証および資格確認書は、有効期限が令和7年7月31日となっています。



7月中旬頃から、沖縄市国民健康保険にご加入のご家族へ、マイナ保険証を持っていない方には「資格確認書」を、持っている方には「資格情報のお知らせ」を順次郵送します。



詳しくはこちら

☎ 国民健康保険課 資格・賦課係(内線2116・2106)

保険料を滞納している方へ

納付のご相談などがなく保険料を滞納されている場合は、医療機関受診時の医療費の窓口での支払いが一旦全額自己負担(特別療養費の支給対象者)となる場合があります。

対象となる方には事前に通知を郵送しています。通知が届いている方は、国民健康保険課へご相談ください。

☎ 国民健康保険課 徴収対策係(内線2119・2127)

税・お金

国民年金保険料の免除制度

申請

国民年金は「老齢基礎年金」だけでなく、不測の事態が起こったときに「障害基礎年金」、「遺族基礎年金」によりあなたと家族を支える大切な制度です。保険料を未納のままにしておくと、これらの年金を受け取ることができない場合があります。

経済的な理由で保険料を納付することが困難な場合には、「保険料免除制度」や「納付猶予制度(50歳未満)」等の免除申請の手続きをお勧めします。

免除や納付猶予が承認されると…

年金を受け取るために必要な期間に算入されます。老齢基礎年金を受け取るために必要な期間は10年(120か月)です。



詳しくはこちら

この期間を満たさなければ年金を受け取ることができませんが、免除や納付猶予が承認された期間は、受け取るために必要な期間として認められます。

令和7年度の申請は、7月1日(火)から受付開始します。

免除期間: 令和7年7月分～令和8年6月分

※前年所得が判定基準となるため、所得申告がまだの方は、先に申告を済ませてください。

※過去2年間の免除申請についても相談できます。

☎ コザ年金事務所 ☎ 098-933-2267

市民課 国民年金担当(内線2133・2134)

税・お金

国保納付通知書

おしらせ

国民健康保険料の納付通知書発送

国民健康保険料の最初の納付期限は7月末日(土日祝日に重なった場合は翌営業日)です。納付通知書は毎年7月20日頃お届けします。

納付通知書が届いてから最初の納期限までの期間が短いため、保険料額を先にご確認になりたい場合はお問合せください。

※保険料額のお伝えは原則世帯主または同世帯の方に限ります。窓口の場合は本人確認書類、電話の場合は資格確認書等をご準備ください。

WEB口座振替

国民健康保険料の納付は原則、口座振替です。納付通知書にも口座振替用紙を同封していますが、パソコンやスマートフォン等からも簡単に口座振替の申込みができます。

利用可能な金融機関:

沖縄銀行、琉球銀行、沖縄海邦銀行

用意するもの:

- パソコンもしくはスマートフォン
- 口座振替を希望するキャッシュカード
- 通知書番号が記載されている通知書や納付書

申請手順:

- ① 右記の二次元コードを読み取るか、市公式ホームページより申込サイトを開く
- ② お客様情報を入力(通知書番号等必須)
- ③ 口座情報を入力
- ④ 本人確認項目を入力



口座振替登録

【お支払いのご相談はお早めに】

納期限までに国民健康保険料の支払いが困難な場合は、お早めにご相談ください。分割納付や減免など対応を一緒に考えていきます。

※保険料の減免は申請の遅れにより減免額が異なる場合がございます。詳しくはお問合せください。

☎ 国民健康保険課(内線2121・2122)

子育て

保育無償化を利用している皆様へ

おしらせ

下記の対象施設や事業で幼児教育・保育無償化を利用している場合、保護者の「保育の必要性」が継続していることを確認するため、年に一度現況届の提出が必要です。

対象者へは7月末頃に通知予定です。

※8月以降の無償化の請求については、現況確認後の給付となります。

※市内の市立幼稚園で預かり保育を利用中の方で現況届の提出がない場合、預かり保育の利用が中止になる場合もあります。

対象施設・事業: 認可外保育施設、一時預かり事業、病児保育事業、ファミリー・サポート・センター事業、預かり保育事業(市立幼稚園、私立幼稚園、認定こども園)

受付期間: 8月1日(金)～29日(金)

☎ 保育・幼稚園課(内線3173・3174)

子育て

発達支援保育の利用申請

お知らせ

令和8年度の発達支援保育利用申請のご案内です。

募集する保育期間: 令和8年4月1日～令和9年3月31日

申請期間: 7月1日(火)～8月8日(金)

申請窓口: 保育・幼稚園課

対象: 次の全てに当てはまる市内在住の児童

- 心身の発達に遅れや偏りなどを持っている
- 保護者が就労や病気などで保育に欠けている
- 集団保育が可能で発達の支援が必要

決定方法: 申請後、相談・発達検査などを実施し、沖縄市発達支援保育協議会において協議・審査を経て支援を決定

※発達支援保育の利用の申請となるため、後日、別に保育所入所の申込も必要となります。

※施設や職員の配置状況等により、入所保留となる場合があります。

備考: 現在認可保育所に入所しており、新たに発達支援保育を希望する児童については、保育所に相談し保育所にてお申ください。発達支援保育をすでに利用している児童については、再度申込む必要はありません。

図 [申請] 保育・幼稚園課(内線2802)

[相談] こども相談・健康課 こども発達支援係

☎098-989-1307

子育て

児扶・特児手当現況届

お知らせ

児童扶養・特別児童扶養手当の受給者は、毎年「現況届(所得状況届)」の提出が必要です。届出がない場合、受給資格があっても児童扶養手当は11月分、特別児童扶養手当は8月分以降の手当が受けられなくなります。

現況届の提出は、面談での対応に加え、郵送でも可能です。

※提出は受給者本人に限ります(代理不可)。

※所得制限により手当支給停止中の方も提出が必要です。

※届けを提出せず、2年経過すると受給資格がなくなります。

※必要書類は「お知らせ」(7月中送付)にてご確認ください。

受付期間:

児童扶養手当 8月1日(金)～29日(金)

特別児童扶養手当 8月1日(金)～9月5日(金)

面談期間:

児童扶養手当 8月1日(金)～29日(金)

特別児童扶養手当 8月12日(火)～9月5日(金)

受付時間: 午前9時～11時・午後1時～4時

【夜間窓口のご案内】

8月20日(水)、27日(水)は、面談受付時間を午後7時まで延長します。日中のご来所が難しい方は、夜間窓口をご検討ください。

場所: 市役所 地下2階 大ホール

図 こども家庭課 家庭支援係(内線3197)

生涯学習

中央公民館講座

募集

いつまでも動ける体をつくる ピラティス体験講座【全5回】

内容: 深い呼吸とゆるやかな動きで身体の奥の部分を意識し、本来の筋肉の動きや働きを呼び覚まし、筋力・柔軟性・バランス感覚を整えます。(ヨガマット貸出無料)

日時: 8月6日(水)・13日(水)・27日(水)、
9月3日(水)・10日(水) 午前10時～11時30分

講師: 永淵 悦子 氏

(FTPマットピラティスアドバンスインストラクター認定取得)

対象: 市内在住・在勤の成人

定員: 20人【抽選】

場所: 沖縄市老人福祉センター寿楽園(ホール)

申込期限: 7月22日(火)まで

志望校へ合格! 学校では教えない家庭教育とは【全2回】

内容: 東京大学へ合格した娘を持つシングルマザーが伝える、超簡単に成績がアップする方法を伝授。また思春期の体調管理術として、食育の大切さを学びグルテンフリーの米粉パンを作ります。

日時: 8月8日(金)・15日(金) 午後7時～9時

講師: 仲真 美由紀 氏(美膳米工房代表)

対象: 市内在住・在勤の成人

定員: 20人【抽選】

場所: 沖縄市福祉文化プラザ(研修室1・2、調理実習室)

申込期限: 8月4日(月)まで

材料費: 1,000円(当日払い)

【やちむん体験講座【全2回】

内容: やちむんについて学びながら、石膏型のお皿作りを体験します

日時: 8月19日(火)・9月2日(火) 午後2時～5時

講師: 山内 唐仙 氏(陶芸審査委員、読谷村陶芸研究所委員)

対象: 市内在住・在勤の成人

定員: 10人【抽選】

場所: 唐仙工房(沖縄市登川1-10-22)

申込期限: 8月4日(月)まで

材料費: 2,500円(事前支払い)

【各講座共通】

受講料: 無料 ※全日程参加可能な方優先

申込方法: 電話・申込フォーム

記載事項: 件名「〇〇〇講座申し込み」・

氏名・住所・連絡先・年代・

※中央公民館休館に伴い、事務所は市役所 7階生涯学習課に移動しています。



申込はこちら

図 生涯学習課 中央公民館係(内線2744・2745)

教育 令和7年度給付型奨学金 募集

意欲があるにもかかわらず、経済的な理由で大学等への進学が困難な方を対象に、令和7年度給付型奨学金の希望者を募集します。



奨学生の要件:

- ①高等学校等に在籍し、令和8年の3月末までに卒業見込みの者(高等専門学校に限っては、令和8年の3月末までに3年次修了見込みの者)又は高等学校卒業程度認定試験に合格後1年以内の者で大学等に入学していない者
- ②沖縄県内に所在する大学等へ進学する者
- ③大学等へ進学する意欲のある者
- ④経済的理由により大学等に入学が困難であると認められる者
- ⑤申請時点において、本市に1年以上継続して住民登録がある者
- ⑥奨学生候補者として、過去に当該申請をしたことのない者

奨学金:入学支度金30万円以内

※入学手続きに際して大学等に納めるべき入学金及び施設整備費に該当する経費に対して給付します。

申込期間:令和7年6月2日(月)～令和8年2月27日(金)

[1回目]8月8日(金)まで
[2回目]10月31日(金)まで

※第2回以降は随時受付
※郵送の場合は、申請期限当日の消印有効
※予算には限りがあるため、早めにご応募ください。



詳しくはこちら

図 教育総務課 ☎098-934-0044

教育 児童生徒県外等派遣費補助金 申請

市教育委員会では学校教育の一環として文化活動及び運動競技に参加するため、県外や県内離島で開催される大会に派遣される場合に要する経費の一部を補助しています。

対象者:市立小中学校に在籍する児童生徒及び市内在住の児童生徒で、大会要項等により選手登録された小中学生 ※他自治体から同様の補助を受けるものは対象外

対象大会:学校教育活動(部活動)の一環と認められる、沖縄県中学校体育連盟や、沖縄県中学校文化連盟が主催する大会等で優秀な成績を収め、地区又は県代表として派遣される大会

申込期間:毎年4月1日～翌年3月末まで
※予算が無くなり次第終了

申込方法:
児童生徒が在籍している学校へ必要書類を提出
市外の学校、県立・私立等の学校に在籍の場合は学務課へ提出

※詳しくはお問い合わせいただくか、市公式ホームページをご確認ください。



詳しくはこちら

図 学務課(内線2722)

子育て 夏休みブックフェスティバル 催し

図書館職員とおはなしボランティアゆいゆいが物語の楽しさを伝えます。

日時:7月25日(金) 午前10時～11時

場所:市立図書館 まなびの部屋

対象:小学生(保護者参加可)

※団体は要申込・7月18日(金)まで



市立図書館

図 市立図書館 ☎098-929-4919

子育て 合同街頭指導ボランティア募集 募集

■ 青少年の非行防止県民一斉行動沖縄市民大会

こども達を守り育てるために、地域の皆さんの協力が必要です。各校区の青少年指導員を中心に、こども達の帰宅を促す声掛けを行います。あなたのご参加をお待ちしています。

日時:7月18日(金) 午後9時～11時 ※7月第3金曜日

場所:

中学校区	集合場所
越来中学校	越来中学校駐車場
コザ中学校	諸見小学校体育館
山内中学校	山内中学校体育館
美里中学校	美里中学校
美東中学校	高原小学校駐車場
安慶田中学校	安慶田中学校玄関前
宮里中学校	宮里中学校
沖縄東中学校	サンエー泡瀬衣料館前

事前申込:不要 **持ち物:**懐中電灯

図 沖縄市教育支援センター ☎098-930-1336

安全

市内で犬の咬傷事故が発生しました

お知らせ

市内で、飼い犬が自宅の敷地から逃げ出し、散歩中の犬に咬みつき死亡させてしまう痛ましい事故が発生しました。飼い犬や周囲の人々が安心して暮らせるよう、飼育管理の徹底をお願いします。

闘犬種や大型犬を飼っている方へ

土佐犬やピットブルなどの闘犬種、体高55cm以上の大型犬は、その大きさや力強さに加え、犬種本来の特性として、万が一の場面で制御が困難となり、事故が起きた場合、重大な怪我や死亡事故につながる可能性があります。その際、飼い主は刑事・民事責任を問われることもあります。事故を防ぐため、以下を徹底してください。

- 敷地外に逃がさないよう、檻飼いやリード等で係留する
- 散歩時は、犬を確実に制御できる方が連れ出す必要に応じ口輪を装着する…など

犬が逃げてしまったら

万が一、飼い犬が逃げ出した場合や、所有者不明の犬が徘徊している場合は、近づくず、速やかに以下へ連絡してください。

※闘犬種や大型犬に限らず、小型犬等の場合も連絡が必要です。

- 沖縄警察署 ☎098-932-0110 または110番
- 沖縄県動物愛護管理センター ☎098-945-3043
- 市役所 環境課 ☎098-938-1516

犬が人を咬んだ・咬まれた場合

飼い犬が人を咬んでしまった、または犬に咬まれた場合は、速やかに以下の対応をお願いします。

- ①お互いの連絡先を交換し、医療機関で治療を受ける。
- ②事故を起こした犬の飼い主は、傷の程度にかかわらず(爪によるかすり傷なども含む)、速やかに以下の2か所へ届け出る。

- 沖縄県動物愛護センター ☎098-945-3043
- 市役所 環境課 ☎098-938-1516

☎ 環境課(内線2222)

環境

倉敷ダムまつり

「森と湖に親しむ旬間」関連イベント

催し

日時: 8月3日(日) 午前10時～午後3時 **場所:** 倉敷ダム
催物: 倉敷ダム資料館見学／生き物探検ツアー(運動靴・帽子・飲み物必須)／手作り木工／クラフト締め太鼓／多肉寄せ植え教室 など
 ※一部有料、各体験コーナーは先着順です。

《シャトルバスあり》

※会場内は駐車場がないため、車は①②の臨時駐車場にお駐めください。

①倉浜衛生施設組合⇄倉敷ダム

②沖縄職業能力大学⇄倉敷ダム

※悪天候により中止する場合は、市公式ホームページに掲載します。

☎ 公園みどり課(内線2658)



詳しくはこちら

環境

くらはま「リユース市」

催し

倉浜衛生施設組合(沖縄市・宜野湾市・北谷町)では、ごみ処理についての周知と資源の有効活用を目的としたイベントを開催します。

日時: 8月3日(日) 午前9時～午後4時

場所: 倉浜衛生施設組合敷地内(沖縄市字池原3394)

催物: 再利用可能な家具の提供(抽選)／重機類の展示／施設内見学(サンダル不可)／工作コーナー／親子分解・分別体験 など

抽選対象: 沖縄市・宜野湾市・北谷町に在住の方で、当選品を持ち帰り可能な方(営利目的を除く)

※悪天候により中止する場合は、当組合ホームページにてお知らせします。

☎ 倉浜衛生施設組合 総務課
☎098-937-9942



詳しくはこちら

環境

沖縄県動物の愛護及び管理に関する条例

お知らせ

県内で、動物の不適切な飼養管理や、飼い主のいない猫への不適切な給餌といった問題があることから、人と動物が共生する社会の実現を目的として「沖縄県動物の愛護及び管理に関する条例」が令和6年12月に制定され、令和7年7月1日から施行されます。



詳しくはこちら

☎ 沖縄県 環境部 自然保護課 ☎098-866-2243

防災 建築物の台風対策 おしらせ

台風による強風や飛散物の衝突によって、建物は被害を受けることがあります。固定が十分か、壊れていないか確認し、建築物の台風対策を行いましょう。

代表的な飛散物
小石、植木鉢、割れた屋根瓦、テレビアンテナ、エアコン室外機パネル、トタン屋根、角材、フェンス など

対策例
窓・ドアなどのガラス：
●雨戸、シャッター、防風スクリーンやネットなどで防御する。
●飛散防止フィルムを貼るなどガラスの飛散を防止する。
屋根瓦：ビスなどでしっかり固定する。
エアコンの室外機：
●さびにくい金具やワイヤーでしっかり固定する。
●強風が直接当たらない場所へ設置する。

図 建築指導課(内線2654)

環境 蛍光灯の製造・輸出入禁止 おしらせ

一般照明用の蛍光灯（蛍光灯ランプ）は、その種類に応じて、2027年末までに段階的に製造・輸出入が禁止※されます。照明のLED化は省エネにつながります。家庭やオフィス、工場などLED照明への計画的な交換をお願いします。
※使用・販売・購入は禁止されません。

図 環境課(内線5073)



環境省サイト

安全 応急手当講習会 催し

講習会名	日時
普通救命講習Ⅰ (3時間)	7月10日(木) 午後2時～5時 17日(木) 午後2時～5時 24日(木) 午後2時～5時
	7月12日(土) 午前9時～正午
普通救命講習Ⅲ (3時間)	7月 1日(火) 午後2時～5時 15日(火) 午後2時～5時
	7月26日(土) 午前9時～正午
e-ラーニング実技講習Ⅰ (2時間)	7月 8日(火) 午後2時～4時
e-ラーニング実技講習Ⅲ (2時間)	7月22日(火) 午後2時～4時

開催場所：沖縄市消防本部(沖縄市美里5-29-1) 屋内訓練場
対象者：市内在住・在勤の方
定員：各20人
図 沖縄市消防本部 警防課 ☎098-929-0900

産業 KOZAROCKS 2025 催し

沖縄県沖縄市・コザの街を舞台にしたカンファレンス & フェスティバルイベント「KOZAROCKS 2025 (コザロックス)」を開催いたします。
今年のテーマは「変わらないために、変わり続ける」サステナビリティを軸に、スタートアップ、地域、カルチャー、安全保障など、沖縄ならではの文脈から“持続可能な未来”を考える2日間です。

日程：7月11日(金)・12日(土)
会場：●Koza Startup Arcade(KSA)
●コザ・ミュージックタウン
●沖縄市中央エリア各所
主催：KOZAROCKS 実行委員会

図 企業誘致課(内線3244) ✉info@koza.ocks



詳しくはこちら

文化 八重島公園「身近な植物観察会」 催し

公園内には多種多様の植物が生育しています。日頃から見慣れている樹木、花木をはじめ公園内に生育している様々な植物を観察します。

日時：7月12日(土) 午前9時30分～11時
場所：八重島公園「管理事務所」前
講師：比嘉 正一 氏(学芸員)
対象：小学生以上 **定員：**10人 **料金：**1,000円
申込期間：随時受付 ※定員に達し次第締切
申込方法：電話・直接八重島公園管理事務所で申込
図 八重島公園管理事務所 ☎090-6869-7998

文化 しまくとぅば講座

募 集

しまくとぅばを後世にも残していくため、しまくとぅば講座(初級編)を開催します。

日程: 7月6日～8月3日までの毎週日曜日(全5回)

時間: 午後6時～8時(全日程共通)

場所: 沖縄市社会福祉センター2階 集会室1

料金: 1,500円/人

申込方法: 電話

問 沖縄市文化協会 ☎098-932-6883

文化 「ふんどう」ピックアップ展

催 し

7月のピックアップ展は、琉球ガラス工房 Shin の作品展を開催します。

泡盛などの廃瓶を再利用し、シンプルで使いやすい琉球ガラスを制作しています。伝統を大切にしながらも、現代の暮らしに寄り添うものづくりを心がけています。

今回のピックアップ展では、日常使いの中にさりげない贅沢を添える、琉球ガラスのグラス、皿、花瓶などを展示・販売します。

日時: 7月3日(木)～8月3日(日)

午前11時～午後7時

(月・火曜定休、祝日営業)

場所: 沖縄市中央1-14-15(一番街商店街)

問 沖縄市工芸産業振興会(コザ工芸館ふんどう)

午前11時～午後7時 ☎098-934-2213

✉ fundoukan@gmail.com



ふんどうホーム
ページ

文化 ワールドキッズフェスタ

催 し

外国出身の保護者によるトークセッションや世界の楽器に触れられる体験コーナー、地域で活動することも達のステージ発表など沖縄での子育てや生活について、さまざまな国の保護者や地域の方々と交流できるイベントです。参加してくれた子ども達には南米の伝統的な遊び「ピニャータ」やかき氷のプレゼントもあります。

日程: 7月19日(土) 午後1時30分～4時

場所: 沖縄市武道館(コザ運動公園内)

対象: 国籍問わず、国際交流や多文化共生に興味のある方。

親子で参加大歓迎。

料金: 無料

申込: 不要

問 コザインターナショナルプラザ(KIP)

☎098-989-9767 ✉ kipokinawa@gmail.com



詳しくはこちら

文化 沖縄市観光ガイド養成講座【全5回】

募 集

沖縄市の魅力を伝える観光ガイド養成講座です。講座終了後は、ボランティア・ガイドとして活動します。

日時: 8月19日(火)～29日(金) 午後2時～4時(全5回)

場所: 沖縄市観光物産振興協会事務所
(コザ・ミュージックタウン1階)

定員: 10人程度

申込期限: 7月1日(火)～31日(木)

午後5時まで

申込方法: 沖縄市観光物産振興協会にて
申込書記載

問 (一社)沖縄市観光物産振興協会 ☎098-989-5566



詳しくはこちら

文化 博物館市民講座 琉球国の植物史

催 し

フィールド観察の知見から「琉球産物志」(江戸時代に沖縄の植物について書かれた書物)を紐解く座学講座です。

日時: 7月13日(日) 午後2時～4時

場所: 市役所 地下2階 大ホール

講師: 佐藤 寛之 氏(沖縄生物倶楽部)

料金: 無料 **申込:** 不要・直接会場へお越しください。

問 市立郷土博物館(932-6882)



文化 展示 カマキリ VS ナナフシ

催 し

カマキリとナナフシにフォーカスした展示会です。生きた虫の展示もあります。

日時: 7月25日(金)～9月28日(日)

開館時間: 午前9時～午後5時

休館日: 月曜・祝日

場所: 沖縄市立郷土博物館

学芸員による展示解説:

7月29日(火)・8月12日(火)・

8月26日(火)・9月9日(火) いずれも午後1時より

問 市立郷土博物館 ☎098-932-6882



その他 国勢調査員の募集

募 集

沖縄市では、令和7年国勢調査の調査員を募集しています。多くの方の応募をお待ちしています。

仕事内容など詳しくは、市公式ホームページをご確認ください。

問 DX推進課 統計担当(内線2326・2327)



詳しくはこちら



その他 通り会等開催イベント

催し

パルミラ夜市

パルミラ夜市は、台湾夜市をイメージしたナイトマーケット。屋台やグルメ、ちょい飲み、エイサーで通りが夜まで賑わいます。ぜひ遊びにきてください。



日時:7月11日(金)・12日(土)
午後5時～10時

場所:パルミラ通り(沖縄市中央1-17-19)

図 パルミラ通り会 ※ホームページに記載



パルミラ夜市
ホームページ

めぐり泡瀬

泡瀬中央通り会主催の夏祭り「めぐり泡瀬」。グルメ、音楽、体験など盛りだくさんの内容で、地域の魅力を満喫できます。

日時:7月20日(日) ※時間調整中

場所:美東公園(沖縄市高原5-20-20)

図 泡瀬中央通り会 ☎080-6488-5403

ゴヤチャンブルー祭、大抽選会

商店街の賑わいと活性化の創出を目指し、「ゴヤチャンブルー祭」を初開催。ステージイベントやライブ、エイサー、フィナーレには豪華景品が当たる大抽選会も。7月1日から10月26日まで、参加店舗で抽選券を配布します。期間中、1,000円のお会計ごとにスタンプを1つ進呈。10スタンプで抽選券1枚と交換できます。

場所:ゴヤ横丁(沖縄市中央1-10-7〈ゴヤ市場通り〉)

図 ゴヤ横丁会 ☎080-2800-0214

その他 海上保安学校採用試験

募集

責任感、チームワーク、冒険心。海上保安官という選択。詳細はホームページをご覧ください。

図 第十一管区海上保安本部
☎098-867-0118



海上保安庁
ホームページ



人事院ホーム
ページ

その他 自衛官等採用試験

募集

自衛官等の採用試験、受付中。詳しくはお問い合わせください。

採用種目:●航空学生(航空要員・海上要員)

- 一般曹候補生
- 自衛官候補生

図 自衛隊沖縄地方協力本部
コザリクルートセンター ☎098-937-1608



詳しくはこちら

その他 過去の「潮乃森ビーチフェスタ」特設サイトへのアクセスについて

注意喚起

「沖縄市潮乃森ビーチフェスタ」で使用していた特設サイトのドメインが、イベント終了後に第三者に再取得され、現在は市と無関係な内容になっているため、ご注意ください。詳細は市公式ホームページをご確認ください。



詳しくはこちら

図 計画調整課(内線2675)

その他 市公の施設の指定管理者募集

募集

指定管理者制度とは

民間事業者等に公の施設の管理を委ね、民間能力を活用することで、多様化する市民ニーズに効果的・効率的に対応し、市民サービスの向上や経費の削減等を図るものです。

応募要項の配布

公募する施設を所管する課の窓口にて配布します(市公式ホームページからダウンロード可)。

※詳細は、市公式ホームページを確認してください。

指定管理者募集予定施設	施設所管課(連絡先)
コザ運動公園立体駐車場	プロジェクト推進室(内線2431)
モータースポーツ マルチフィールド沖縄	プロジェクト推進室(内線2433)
沖縄市営住宅	住まい建築課(内線2685)

※上記内容については変更となる場合がございます。

詳しくは、施設所管課へご確認ください

その他 在日米軍従業員の募集

募集

駐留軍等労働者労務管理機構(エルモ)では、在日米軍従業員募集を行っています。

図 独立行政法人 駐留軍等労働者労務管理機構(エルモ) 沖縄支部 管理課
☎098-921-5532



詳しくはこちら

その他 吉原公園便益施設整備工事

おしらせ

吉原公園において、地域住民のレクリエーションや交流の場として活用できる環境を整えるため、特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用し、公共トイレを新設しました。市では、今後も地域の皆さまに満足していただけるような公園整備に取り組んでいきます。

図 公園みどり課(内線2663)



防衛省
(調整交付金事業)



沖縄市民対象

LINE登録&アンケート回答で
プレゼントGET市公式LINEを友だち登録して、
アンケートに答えた方の中から、
毎月抽選でプレゼントを贈呈します。応募
条件

- ★市内在住であること
- ★市公式LINEを友だち登録していること
- ★アンケート全問に回答していること

応募
方法市公式LINEを
友だち登録する

友達追加用二次元コード

アンケートに答えて
応募完了!

アンケートフォーム

応募
締切

毎月月末

紙でも応募可(詳しくは市公式ホームページをご覧ください。)
※紙での応募の場合も、市公式LINE友だち登録が必要です。

今月のプレゼント

祝・第70回!
沖縄全島エイサーまつり
記念ポロシャツ引換券★

この夏、沖縄全島エイサーまつりは記念すべき第70回を迎えます。これを記念し、沖縄全島エイサーまつり実行委員会より、記念ポロシャツをご寄贈いただきました。

70年の歴史を刻む沖縄全島エイサーまつりの記念ポロシャツを、この機会にゲットして、一緒に沖縄全島エイサーまつりを盛り上げましょう。

[引換場所] 沖縄市役所 地下1階 文化芸能課
[引換可能時間] 平日 午前9時～正午、午後1時～5時
[連絡先] ☎098-937-3986

★引換券注意事項:引換場所にて、デザイン・色・サイズをお選びいただけます。ただし、在庫には限りがあるため、ご希望のデザイン・色・サイズをご用意できない場合があります。あらかじめご了承ください。

抽選で
10人
に当たる

※いただいた個人情報はプレゼントの発送のみに使用します。※プレゼントの発送をもって当選発表といたします。※今月号のプレゼントの発送は8月末(予定)です。

編集
後記

映画「木の上の軍隊」が沖縄で先行公開され、7月25日から全国で公開されます。沖縄市在住の監督が誇らしいです。80年前の木の上の2人は、どんな夏を過ごしたのでしょうか。



LINE登録&アンケート企画が大好評。多くのご登録、本当にありがとうございます。今月は第70回沖縄全島エイサーまつり記念ポロシャツを特別にご提供いただきました。この夏の思い出に、ぜひ!



児童センターのイベントを取材。寝相アートでお寿司やランチプレートになった子ども達のかわいさで幸せ空間でした。載せきれなかったかわいい写真は市公式SNSへ掲載中です。



梅雨が明け、街中からエイサーを練習する音が聞こえてきます。これから地域のエイサーまつりも増えてきますね。躍動感溢れるカッコいい写真が撮れるように精進します。

ラジオ広報

- ハイサイ沖縄シティ FMコザ (76.1MHz) 月～金 午前9時～9時10分
- 沖縄市だより オキラジ (85.4MHz) 月～金 午後2時50分～3時

防災行政無線

防災行政無線が聞き取れなかった場合は、電話(フリーダイヤル)で確認することができます。ぜひご利用ください。

図 防災危機管理室 ☎0120-0978-99 (内線2046・2047)

市のウェブサイト/SNS



「広報おきなわ」デジタル版



FREE

PEACEFUL LOVE ROCK FESTIVAL

THE ROCK ISLAND

SINCE 1983

40th

PEACEFUL LOVE ROCK FESTIVAL 2025

2025.7.12 Sat START 13:00~

📍コザ・ミュージックタウン音楽広場

音楽広場ステージ

がじゅまる前ステージ

主催：ピースフルラブ・ロックフェスティバル実行委員会
共催：沖縄市、一般社団法人沖縄市観光物産振興協会
後援：中部広域市町村間事務組合 / 沖縄商工会議所 / コザ商店街連合会
琉球新聞社 / 沖縄タイムス社 / オキラジ / FMコザ
協賛：コザ信用金庫 / 沖縄コカ・コーラボトリング株式会社 / 株式会社フジレントカー / 株式会社普久原楽器
エースファミリーハウジング / 高ースタジオ / 富田商事税理士事務所 / ピースフル応援隊
事務局：ピースフルラブ・ロックフェスティバル実行委員会事務局
(沖縄市観光物産振興協会内) TEL. 098-989-5566
問合せ：有限会社サウンドパッケージ TEL. 098-930-1184
企画制作：有限会社サウンドパッケージ / 株式会社ミュージックウェブ



音楽のまち
沖縄市
music



当日はYouTubeで
ライブ配信します。

音楽広場ステージ

がじゅまる前ステージ



JET



SSカンパニー



REVERSE



カクマクシャカ



SHIMA VIBEZ



サイドウェイズバンド



轟



Dream Sister's



なんくる一ず



悪化&脱化